



2024-25年

次期ガバナー・ワークブック



目次

戦略計画	7
会員と関与	15
リーダーシップと教育	45
コミュニティのインパクト	49
財政的実行可能性	57
ブランディング及びイメージ	63
施行細則	71
地区職位記述書	83

繋がりましょう!

2025-26年度地区ガバナーの皆様へ

チームとして団結するには、直接顔を合わせることが一番良い方法です。私達の絆が強くなれば強くなるほど、私達の奉仕活動が私達の組織、私達のコミュニティ、そして私達が奉仕する子ども達に与える影響は大きくなります。インディアナポリスでユニークなトレーニングを体験していただけることを楽しみにしております。

このワークブックは、任期を通して私達にとって貴重なリソースとなると思います。手元に置いて頻繁に参照してください。この冊子に、私達全員が記憶に残る奉仕リーダーとして成功するのに役立つ素晴らしい資料を集約しました。

私達の組織が成長し、私達の影響が世界中に感じられるよう、私達全員が模範を示し、あらゆるレベルの会員を動機づけ、鼓舞し、力づける義務が私達にはあります。

偉大なリーダーはさらに多くのリーダーを生み出すということを忘れないようにしましょう。私達の前向きな経験と人間関係、私達の成果と熱意を通して、私達の会員が世界を明るく照らす魔法を作り出すことができます。

最後に、私達のメンターを思い出してください。彼らは、自分自身の最も貴重な資源である時間を使って、私達全員を今日ここに導びき、人生の旅路を助けてくれた人達です。私達は皆、依然としてメンターを必要としており、また他の人達にとってのメンターとなることを目指すべきです。

一致団結しましょう。私達のチーム構築を楽しみにしております。

よろしくお願いいたします。



国際キワニス
2024-25年次期会長
マイケル・マルホール

メールアドレス: mulhaulm7@gmail.com
携帯電話: (973) 800-8594

研修の目的

これらのアクティビティーをすることで、参加者は次のことができるようになります：

- ・メンバーシップの役割と組織の将来への取り組みの重要性、及びその中でのガバナーの役割の理解。
- ・国際キワニス戦略計画、地区及びクラブの戦略計画の重要性の説明。
- ・地区戦略計画及び月ごとの指標の策定と更新。
- ・5つの戦略重点項目に沿って地区に応用する方法及び資料の説明。
- ・サービス・リーダーシップ・プログラムの重要性の説明。
- ・キワニス子ども基金の将来の計画についての説明。
- ・キワニス・ブランドに関するコミュニケーション統一の必要性の説明。

ガバナーの役職の説明

組織の目標を設定し、実行することで地区を率い、強力な地区のリーダーシップ・チームをつくり、組織の展望・メッセージを地区内の会員に伝え、会員の活動を鼓舞します。

資格

実績のあるリーダーには次の能力があります。

- ・ 展望を伝える。
- ・ 目標にエネルギーを注ぐ。
- ・ 他に力と影響を与える。
- ・ ボランティアを動機づけ、鼓舞する。
- ・ 自らが例を示して他を率いる。
- ・ スタッフとボランティアの代表となる。
- ・ 関係を築く。
- ・ 変化を促進する。

責務

- ・ 国際キワニス役員会及び地区が策定し、承認されたキワニス戦略計画を支援する。
- ・ 地区の目標達成に責任を持つ。
- ・ 国際キワニス運営手続220.2に規定された地区の委員会/委員長と重要な役職を任命する。
- ・ 地区を通してキワニス会員の価値を示すことに責任を持つ。
- ・ 価値とは、奉仕活動、マーケティング、会員の成長、有意義な関与、サービス・リーダーシップ・プログラム、そして楽しさを通じて見出される。



ガバナーの役割

あなたの最も重要な責任は、クラブを新設し、新しい会員を惹きつけ、既存クラブ会員を保持することによって地区を発展させることです。

チーム作りをする前に、地区の常任委員会を列挙した運営手続220をご覧ください。これらの委員会には委員長の任命が必要です。これらの内ほとんどの役職はガバナーが任命しますが、いくつかは複数年従事となっています。また、貴地区には固有の委員会と委員長もいらっしゃるかもしれません。地区の規約と細則をご確認ください。

地区常任委員会

- | | |
|-------------|-------------|
| ・ 規約と細則 | ・ キー・クラブ ** |
| ・ 地区大会 | ・ キー・リーダー * |
| ・ 財務 | ・ リーダーシップ研修 |
| ・ 人間と精神価値 * | ・ 奉仕 |
| ・ 国際キワニス大会 | ・ 決議 |

主要な役職

地区の複数年任期の役職の一部（地域によって、役職名が異なる場合がある）：

- ・ メンバーシップ・コーディネーター（3年任期） **
- ・ リスク・マネージャー（3年任期） **
- ・ 青少年保護マネージャー（3年任期） **
- ・ リーダーシップ研修コーディネーター（3年任期）
- ・ 広報コーディネーター（3年任期推奨） **
- ・ サービス・リーダーシップ・プログラム地区管理者（毎年任命）
- ・ データベース・マネージャー（ヨーロッパ）

*該当する地区

**国際キワニスが直接研修を行う役職。



戦略計画

戦略計画

地区を率いる準備はできていますか？キワニスと、一特に私達が奉仕する子ども達や地域を―末永く繁栄させるためには今計画を練らなければなりません。キワニス戦略計画はこのために策定し、継続しているものです。

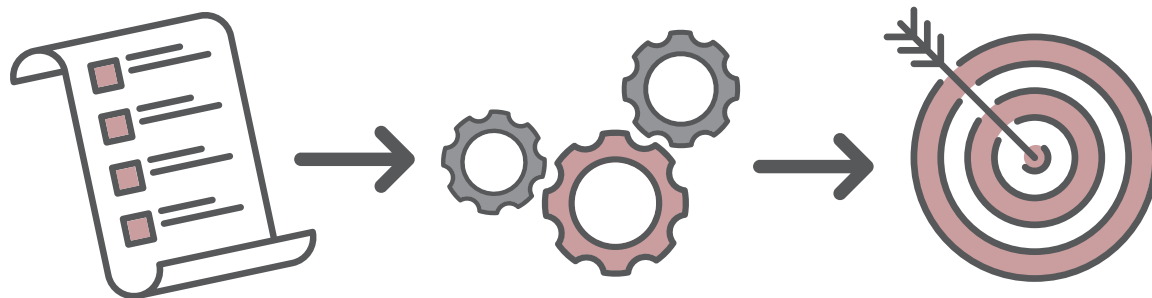
戦略計画とは？

戦略計画は組織の地図のようなものとお考えください。お好きな道を選んでいただいても構いませんが、戦略計画はあなたが目的地―目標―に達することを確実にします。

キワニスの戦略計画は各地区及びクラブが指針としてそれぞれの計画を策定し、共通のキワニス目標を達成するための道を選ぶためのものです。計画では5つの分野に焦点が当たっています。これらは重要項目として、クラブ、地区、そして全組織が将来にわたり繁栄するためのものです。

- ・ 会員と関与
- ・ リーダーシップと研修
- ・ 地域へのインパクト
- ・ 広報とイメージ
- ・ 財政基盤

次の数ページでは、国際キワニスの鍵となる情報と5つの戦略重点項目についてお伝えします。



世界的ネットワーク

キワニスの世界的ネットワークはクラブや会員よりも大きなものです。学校や病院、政府、他の非営利団体、企業、財団、その他と協力する時、キワニスは大きな力となります。これはつまり、子ども達を育むより強力な地域を意味します。そして、世界により大きなインパクトを与えることになります。

モットー

世界の子ども達に奉仕する。

定義文

キワニスとは、子ども一人ずつ、地域社会一つずつから着実に始め、遂には世界を改善しようと献身的に活動するボランティア達の国際奉仕団体。

展望

キワニスは世界の地域に良い影響をもたらし、それによりいつの日か、すべての子ども達が目覚める世界が、彼らを信じ、育み、必要な支援をするものになるようにする。

明確な説明

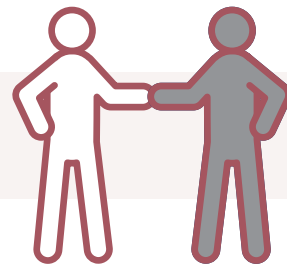
我々の世界的なネットワークには活動的なクラブ、個人サポーター、卒業生、寄付者、非政府組織（NGO）パートナー及び企業スポンサーを含む。世界のすべての地域はキワニスの恩恵を受ける機会がある。青少年と子ども達への奉仕の遺産に基づき、この世界的なネットワークは地域を築き、地元のニーズ、文化、会員の興味に沿った奉仕、親睦、リーダーシップ、慈善を通じて人々の暮らしを豊かにする。



戦略重点項目 会員と関与

目標

キワニスの成長する会員ネットワークを築き、保持し、支援する。



私の地区はどのようにキワニスの成長をサポートできるか。

戦略重点項目

リーダーシップと研修

目標

キワニス・ファミリー全域で、自信に満ちて思いやりのあるリーダーを育てる。

どうすればクラブ、ディビジョン、地区のリーダーが自身の役職に自信を持てるようになるのか。



地域へのインパクト

子ども達への奉仕活動を優先して、意味のある奉仕活動を行う。

クラブがコミュニティにさらに大きな影響を与えるために、地区はクラブに何ができますか。



広報とイメージ

全世界でキワニス・イメージとブランドを強化する。

クラブが与えた影響をクラブが世間に伝える際に、地区はどのように手助けができますか。

An illustration at the bottom right of the page shows two stylized human figures sitting in red chairs and facing each other in conversation. A red speech bubble originates from the person on the left, containing the official Kiwanis International logo, which is a circular emblem with a large 'K' in the center and the words 'KIWANIS INTERNATIONAL' around the perimeter.

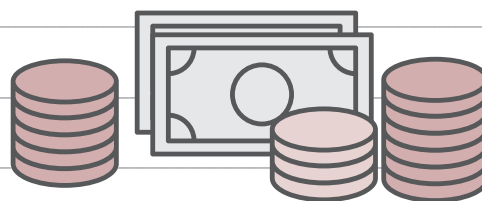
戦略重点項目 財政基盤

目標

財政基盤を固め、管理に努める。

地区は、どのように責任ある財政運営を示すことができるでしょうか？

Blank lined area for writing the response to the question: 地区は、どのように責任ある財政運営を示すことができるでしょうか？





会員と関与

会員と関与

目標

成長するキワニス・メンバーシップ・ネットワークを築き、保持し、支援する。

キワニス会員は、世界にポジティブな変化を起こす巨大な力の一部です。ガバナーの責務には、担当地区内のクラブに助力すること含まれています。

現在の取り組み

担当地区の力を強化することが、国際キワニスの力を強化することにつながります。国際キワニスが、継続的な取り組みを実践していく傍ら、ガバナーには担当地区における戦術と戦略により、メンバーシップの増強と会員の参加を継続的に支援してもらわないといけません。また、ガバナーの責務には、ディビジョンの会員数を保持、または増強する支援をし、新クラブを創設し、地区の士気を高めることも含まれます。

共有してもらいたい重要事項

キワニスクラブ会員の増加は、私達のコミュニティに住む子ども達へのインパクトの強化を意味します。そして、今まで以上に重要な事でもあります。クラブはコミュニティのニーズを常に把握しておく必要があります。10年前に成功した奉仕プロジェクトは、もはや意味がなくなったり、子ども達の現在のニーズを満たしていない可能性があります。

子ども達に奉仕するための私達の取り組みに友人、同僚、家族などを招待し、キワニスの一員になってもらう必要があります。Two For Two は実績のあるメンバーシップの取り組みで、クラブに新会員を追加するためのアイデア、提案、アドバイスを提供します。プログラムのデータによると、Two For Two を使用しているクラブとTwo For Two を使用しなかったクラブを比較した場合、使用したクラブの新会員数は2倍になったことが分かりました。新会員の入会により、新しいアイデアやコネクションがクラブに芽生えます。また、コミュニティを手助けする新しい方法も生まれます。

クラブ・コーチが存在しており、会員の減少や目標の不明瞭さなどにより運営に苦しんでいるクラブをサポート、教育する役目を担っています。

会員数を増やすには、新しいクラブを設立し、既存のクラブを強化する必要があります。キワニスは、奉仕活動が行き届いていなかったり、社会から疎外されている子ども達を助けるために、世界のコミュニティに300以上のクラブを新設することを目標にしています。私達の地区はこの目標達成において、重要な役割を担っています。

特に会費制の組織では、入会見込み者の方々に、会員の価値を理解してもらう必要があります。キワニスクラブでは、会員がキャリア、コミュニティ、人間関係の改善に役立つリーダーシップ・スキルを身につけることができます。クラブは、他のコミュニティのリーダーとネットワークを築く場所を提供します。会員は、単にクラブの一員であるだけでなく、子ども一人ずつ、地域社会一つずつ、遂には世界を変えていくことに尽力する何千ものクラブからなる世界的な組織に属しています。

地区の増強のための最善策

- **活動を統率する人の人選を熟考する。**強いモチベーション、計画力及び委任スキルを持っている人が必要です。(地区メンバーシップ・コーディネーターの役職に関する情報は、27ページの業務内容をご覧ください。) 増強のための計画作り、チーム作り、進捗状況の確認を助ける人で、そのやる気が十分にある人です。
- **チームワーク精神を築く。**全員が強固な未来のために協力する必要があり、この精神を奨励する必要があります。
- **キワニスについてどこにいてもどんな時にでも話す。**地区の役職に就いている人は全員、その成長とその成長が地区へどのように利益を及ぼすかに意識を向けている必要があります。例：広報活動コーディネーター、財政委員会、副ガバナー、リーダーシップ開発コーディネーターなど。
- **メンバーシップでの業績を、どんなに小さなものでも、どこであろうとも、祝う。**ゲストを一人迎えることでも、称えるべきであるクラブも存在します。
- **メンバーシップでの業績を所属地区と共有する。**各クラブでの良いニュースはさらなる成功に繋がります。
- **地区、ディビジョン、クラブのイベントで講演する際には、クラブの活性化と関連性を推進してください。**クラブ会員は、コミュニティの人口構成を投影するものでなければなりません。プロジェクトは、地域の子どもの絶え間なく変化するニーズに応えるようにしてください。
- **地区イベントをお祝いとして見る。**このお祝いは地区の増強に重点を置きます。
- **メンバーシップのためのコンテストを行う。**低予算で良い。費用を全くかけない賞もあります。例えば、地区イベントで予約席を用意したり、ウェブサイトやニュースレターに載せたりすることが賞になります。成長に関することを教えるのではなく、自然にメッセージとして伝える良い機会だと思ってください。
- **模範を示して新年度を始める。**新会員を連れてきたり、クラブ新設場所で援助をしたりします。第1四半期で上手くいけば、その勢いは残りの年に波及します。
- **役員会やリーダーシップ招集時にメンバーシップを活動事項にする。**これは最優先事項ですから、最優先事項として扱うことで周知します。
- **メンバーシップ及びクラブ新設は、9月と10月に力を入れる。**この2か月間は、新会員を勧誘するために重要な期間です。前のガバナー（年度末は、後任）と協力し、この期間前及び期間中に、メンバーシップ及びクラブ新設を中心に活動しましょう。
- **会員純増率の高いクラブを招待し、その秘訣を教えてもらう。**地区イベント及びあらゆるコミュニケーション方法を使って、アイデアを提供し、メッセージを広げます。
- **柔軟に。**リーダーシップは忍耐力でもある。継続的な成功だけがリーダーシップに要求されるわけではない。必要な結果が得られていないのであれば、いつでも戦略修正を行うようにしておきます。



クラブ設立

目標ワークシート

設立予定の 新クラブ数	クラブ設立目標			
	第1期	第2期	第3期	第4期

目標とする 新クラブ数	確実に設立できる クラブの数は？	差

キワニス・スタッフ/ボランティアはどのようにギャップを埋める手伝いができるか。	
特定のコミュニティ圏内にボランティアがいない場所だが、そこにクラブを開設したい。	
クラブ設立用の土地はあるが、長期間何もしていない。	
卒業生クラブ(KCI、CKIまたは両方)を作りたい。(限定地域、または地区全体で1つのクラブ)	
ボランティアにアポを取ってもらい、インターネット主体の組織を推進してもらいたい。	
ある1つの目的を持ったクラブについて興味があるが、地区内の誰もそのことに関して詳しくない。	
地区の元メンバーに働きかけるというアイデアに賛成である。	
その他のアイデア：	

設立予定の 新クラブ数	クラブ設立目標			
	第1期	第2期	第1期	第4期

2026年9月30日には、地区がどこまで達成していて欲しいですか。

クラブ設立	クラブ強化

場所選びの要素

- ・ 他組織の認知度が低いコミュニティ。
 - 既に存在するクラブのミーティングの日時を把握する。キワニスクラブが他のクラブに入会する会員も受け入れることができる可能性があります。
- ・ 認識可能なニーズまたはリスクのあるコミュニティ。
 - メディアで取り上げられるようなコミュニティ内の顕著な問題を確認します。(例:薬物、食料配給所不足、未成年の飲酒、ホームレス、学校全体の成績不振)
 - 近隣都市または周囲の大都市から影響を受けてはいるが、サポートシステムや資金の限界や制限で対応できていないコミュニティを特定します。
 - コミュニティに根付いている人達、コミュニティに誇りを持っている人達は、自分のコミュニティの一番良い状態を示したいと思っているので、コミュニティのニーズに関して言及しましょう。
- ・ 周りのクラブ及びコミュニティ・メンバーから接点について情報を得る。
 - コミュニティでコネクションを築き、このコネクションを使って会員勧誘リストを作りましょう。
 - 既に顔見知りであれば、相手も悪い気はしません。
- ・ スポンサーがないキー・クラブ、またはキー・クラブがない地域。
 - コミュニティに根付いた奉仕活動プログラムを既に行っている学校がある場合、キー・クラブに移行しやすいです。奉仕活動に加え、キー・クラブは、大学入学、夏休みのバイトやインターンシップなどに役に立つリーダーシップに関する活動も提供しています。
- ・ 奉仕プロジェクト開始後、その継続的成長を見守ってくれる学校制度のあるコミュニティ。
- ・ 大きく成長し、1つのクラブとして活動ができる用意がある衛星グループ。
- ・ 成功している2つのクラブを維持できる地域で既存する大きなクラブが、さらに例会のオプションを必要としている地域。

候補地選択に関するさらなる検討要因

- ・ インターネット中心クラブ。Zoomやその他のオンラインまたはソーシャル・ミーティング・プラットフォームにより、クラブ・メンバーシップの可能性が拡大されました。異なる場所へ移動した元地区役員と再度連絡が取れた地区もあります。インターネット主体クラブを開設し、元地区役員を集めることに成功したクラブがあり、地区の問題に関してアドバイスや支援を得ることに成功しています。
- ・ 様々な調査研究に挙げられているコミュニティ。「成長目覚ましい学区」や「最も住みやすい場所」などのリサーチを行いましょう。
- ・ 代弁されにくいコミュニティ。民間組織ではなかなか代弁することができない人々が多い地域を探索しましょう。
- ・ 共通の興味、趣味やコミュニティに対する情熱を持つ人達のグループ。ビリヤード、自転車、編み物に焦点を当てたクラブを開設しました。食料不足、識字能力や環境問題に働きかける会員ばかりのクラブも開設しました。

副ガバナー候補地選択活動

候補地選択は副ガバナーとの協力から始まります。副ガバナーには、ディビジョンの知識が豊富にあります。知識に加え、副ガバナーは、リサーチを行い、新キワニスクラブに相応しい場所のコミュニティをリストアップします。

以下、副ガバナー及び地区メンバーシップ・コーディネーターと共に実行してください。

- 各副ガバナーに新クラブを開設できそうな候補地を数か所挙げてもらい、その根拠を説明してもらう。
 - 任期中に第1四半期にクラブ設立に1回または2回携わった副ガバナーを信頼する。
 - 1つのディビジョンに新クラブを集中させない。地区全体に新設するようにする。
- 地区メンバーシップ・コーディネーターと協働し、各候補地について話し合い、精査する。
- 地区メンバーシップ・コーディネーターに各候補地を判断してもらう。
- 各ディビジョンから最適な場所を選択する。
- 候補地に優先順位をつける。
- クラブ設立目標数を達成するために必要な候補地を選択する。
- 残りの候補地をバックアップとして残しておき、最適候補地に新キワニスクラブが設立できなかった場合に備える。

毎年この作業は行ってください。次年度の候補地リサーチの際は、前年度に挙がっていた候補地も対象にしてください。

ヨーロッパではキワニス・ミートアップが開催されます。

これらのイベントの参加者は、キワニスの精神と活動を体験しながら、社会プロジェクトに貢献し、ネットワークを広げることができます。ミートアップは、クラブを新設する最初の取り組みです。ヨーロッパのキワニス・ミートアップのスケジュールとチェックリストは、academy.kiwanis.eu で入手できます。

コミュニティ探索

候補地として挙げたコミュニティを探索することから始めます。キワニスがどのようなニーズに対応できるのか、また、誰がその活動をサポートできるかをよりよく理解することが重要です。候補地選択は大変重要です。候補地選択プロセスで、この部分を徹底的に行うことで、後のプロセスがスムーズに進みます。コミュニティのリーダー達と会って、情報を集めることで、コミュニティについて深い見識とニーズが得られます（勧誘するための訪問ではないことを覚えておく）。このような訪問によって、より多くのコミュニティのリーダー達とコンタクトを取ることができるようになり、最終的には入会見込み者にたどり着くことができます。

候補地選択は2ステップ・プロセス：

ステップ1：クラブ候補地に関する話し合い。地区成長計画のクラブ候補地リストを確認する。対象となっているコミュニティのニーズと新しいキワニスクラブが提供できる改善に焦点を当てる。考慮に入れる事柄：

- コミュニティ内の他の奉仕活動組織およびキワニスクラブ。
- 規模および人口の多様性。
- 学校の数、コミュニティのサポート、そして保護者・親の関与。
- 地元企業の数。
- 会議エリアへのアクセス。
- 活動的なキワニスクラブへの近さ。

ステップ2：候補地アンケートの実施。候補地アンケートの目的は、コミュニティのニーズを判断し、対象候補地への支持を図ること。候補地アンケートは、勧誘目的や会員登録目的の訪問である必要はない。目的は、情報収集。しかし、勧誘時期に訪問することが適切な連絡先は、書き留めておく。

誰が参加するべきか。チームのリーダーが多ければ多いほど良い。コミュニティのリーダーの熱心さ以下を含める。が、チーム・メンバーを鼓舞する。コミュニティのリーダー訪問に1日を費やす。訪問先には、以下を含める。

- 商工会議所エグゼクティブ・ディレクター。他の奉仕クラブについて尋ねる。どれくらい活動的か。多様性のあるメンバーにも友好的か。どこで集まっているのか。連絡担当者はいるか。ミーティング開催はどこが良いか。どの主要プロジェクトがコミュニティを向上することができるか。コミュニティはニーズ評価を実施したことがあるのか。
- 学校管理者、高等学校、中学校、小学校の教育長および学校長。キー・クラブ、ビルダーズ・クラブ、Kキッズ、テリフィック・キッズおよびブリング・アップ・グレイズ (BUG) についての知識はあるか。
- 銀行の総裁。
- 都市、タウンシップおよび郡役員。
- 警察署長や消防署長などの法執行機関の当局者。
- 不動産ブローカーおよび保険ブローカー。
- 図書館員またはメディア・スペシャリスト。

時間と探索チームの人数が十分にあるのであれば、さらに次のリーダーとの面会に努める。

- 宗教指導者。
- 小児科病棟の病院管理者およびスタッフ。
- ホテル、レストラン、アパートおよびコミュニティ・センターのマネージャー。ミーティング候補地を検討する。利用可能かどうか、プライベート・ルームがあるかどうか、価格などを問い合わせる。
- 大学および技術学校管理者：国際サークルKに関する知識はあるか。
- 福祉サービス機関の代表者。
- キワニスの奉仕活動から利益を受ける組織。
- 新聞記者やラジオ、テレビおよびケーブルテレビのエグゼクティブ、ブロガーや子ども用刊行物のライター。

それぞれのコミュニティのリーダーに10分から15分の時間をいただき、情報を集めたい旨を説明する。名刺をいただき、連絡担当者の名前を控える。決定後すぐに連絡することを告げ、時間を作っていたことへ感謝する。



情報収集

町/市 _____

最近/勧誘コミュニティ・イベント _____

現存する奉仕活動組織

組織	集合日	集合場所	メモ(町でどのくらいの期間活動しているのか。コミュニティでは何で知られているのか、など。)
キワニス			
ロータリー/ローターアクト			
ライオンズ			
オブティミスト			
JCI			
その他 コミュニティの 組織			

人口統計

経済状況

収益の平均または中央値 _____

上位を占める職業/雇用者 _____

教育

平均教育レベル _____

児童保育の選択肢 _____

地元の学校 _____

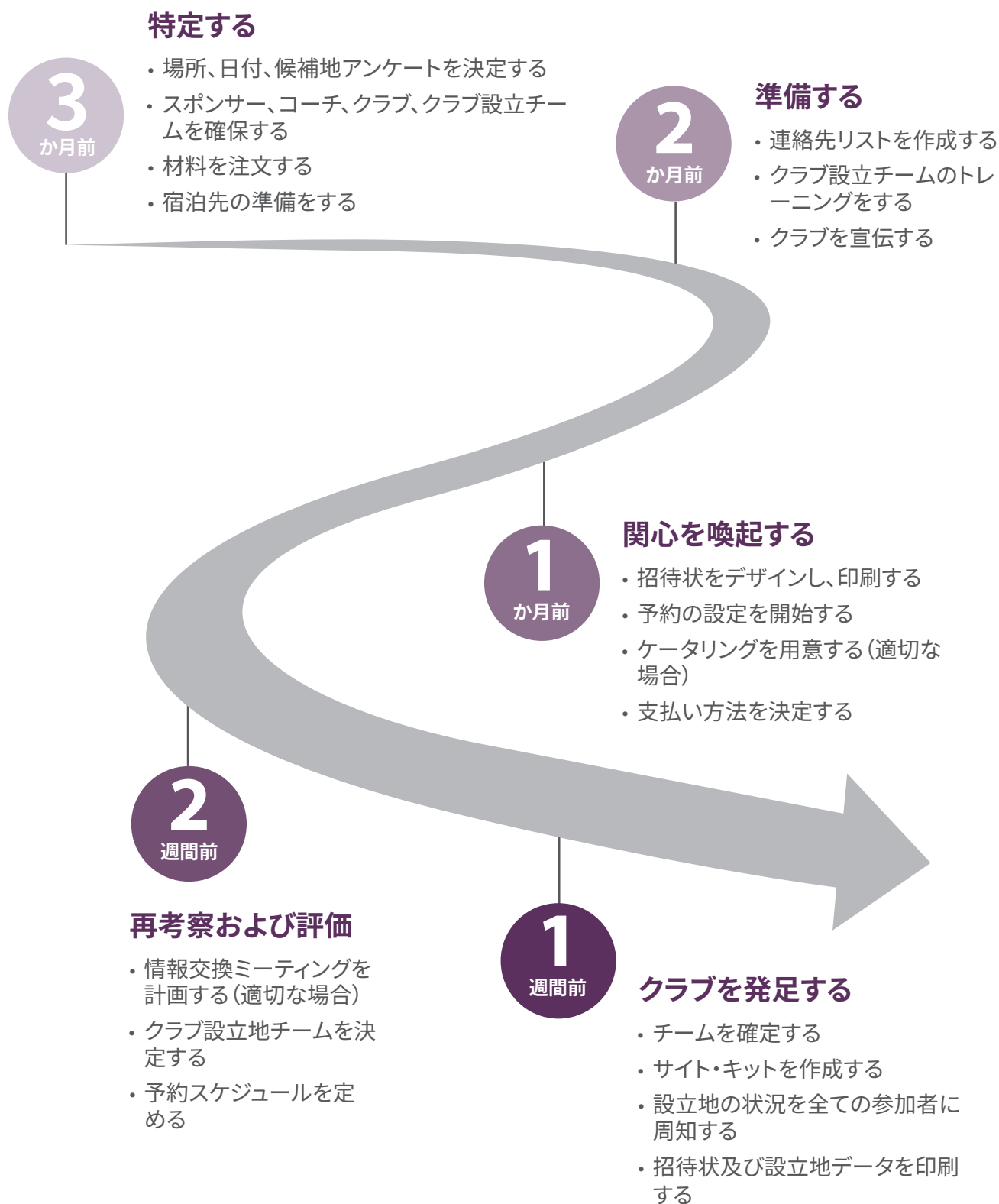
組織化直後に実行できる奉仕プロジェクトは何か。優先順に書き出す。

2年～5年後の奉仕プロジェクトは何か。_____

新クラブの成功に投資をしたのはどのキワニス会員またはコミュニティの利害関係者なのか。

追加メモ _____

クラブ設立達成のためのスケジュール



クラブ設立チームを結成する

地区メンバーシップ・コーディネーターと協働し、予定されているクラブ設立の1つ1つにチームを組織する。

リード・クラブ・オープナー			
アシスタント・リード・クラブ・オープナー（任意） 未来のリード・クラブ・オープナーのための研修機会。			
キワニスクラブの後援			
クラブ・コーチ			
ソーシャルメディア・チーム			
連絡先名簿作成チーム（コミュニティ内の150～200の連絡先）			
アポ取りチーム（4～6チームに20～30の予約）			
話し合いチーム（クラブ設立イベントのため） 欠席者が出た場合の計画を立てる。しかし、全員出席した場合、仕事を分けることができるスペア・チームができる。			
組織/情報ミーティング司会者			
管理文書責任者			
追跡チーム			

メンバーシップ協力体制

あなたのキワニスクラブで真実である事は地区でも事実です。会員増強は、一人だけの責任ではありません。会員1人1人に役目があります。全てのチーム・メンバーが、クラブ設立及び会員増強における役割を認識していると、本当のコラボレーションが始まります。

共に活動する

自分のチーム・メンバーと連携する方法を見てみましょう。

エリア・コーディネーター：

- 地区チームと一緒に、活動計画開発について話し合う。
- 国際キワニス・スタッフ及びボランティアが1年を通してどのように援助できるか戦略化する。
- 地区内の問題を話し合う。
- 会員の役目やどのように地区チームが機能するか詳しく述べる。
- 地区メンバーシップ・コーディネーターと定期的に話をし、ベストな方法手段を共有し、地区で何が有効で何が有効でないのかを判断する。

地区メンバーシップ・コーディネーター：

- 戦略的成長計画開発を共同で行う。
- メンバーシップ・チームの適任者を検討する。
- 地区の総合的なメンバーシップ活動のための説明スケジュール及び各クラブ設立のスケジュールを作成する。
- 必要な資金援助を決定する。
- 副ガバナーが、少なくとも2つの実行可能な新クラブ候補地を提出した後、候補地を再考察し、優先順序をつける。
- 地区メンバーシップ・コーディネーター及び現/元ガバナーと共に、計画されたが実施されてないものについて再考察する。

副ガバナー：

- 新しい学校、拡大するサブディビジョンなどのチーム・メンバーからの観察を元に、戦略的成長計画を開発する。
- 過去10年に閉鎖したクラブのリストを再考察するように要請し、以前のクラブと異なるタイプのクラブの開設の可能性について決断をする。
- チーム・メンバーの参加を促し、クラブ新設地の地元評価を共に行う。
- チーム・メンバー（及びクラブ役員）にクラブ設立研修に参加するように要請する。
- それぞれにリサーチを要請し、少なくとも2つの実行可能なクラブ新設地を共有してもらい、次期ガバナーと地区メンバーシップ・コーディネーターが精査する。
- 新クラブが組織された後、以下をチーム・メンバーと共に行う。
 - チャーター会長及びその他役員を編成し、ディビジョン内で地理的に近いクラブ例会に参加する。
 - 新設クラブ例会に参加してもらえるように近隣クラブからのメンバーをローテンション制で編成する。

地区事務総長：

- 少なくとも毎月ミーティングを開き、月の会員数とクラブ設立数、戦略的目標と地区内の目下の問題について話し合う。
- 次期ガバナー研修会後すぐに、報告会議及び戦略会議を開く。
- ガバナーは、地区事務総長と報告会議を開く。
- 良好ではないクラブをモニターする。
- チーム・メンバーとリーダーシップ開発コーディネーターと協働し、クラブ・リーダーシップ研修（オンライン及び対面）の機会を促進する。

地区広報活動コーディネーター：

- 市長、教育長、会頭、NPOリーダーなど主要なコミュニティ構成員と面会する時は、地区広報活動コーディネーターとコミュニケーションを取ることで、コーディネーターがプレス・リリースやニュースレターの記事を用意できる。
- 新役員、クラブ・コーチなどが承認され新クラブが組織化されたら、ニュース・リリースを用意するように要請する。
- 地元コミュニティ内のプレス・リリースのメディアの配置を手伝う。
- 地区ニュースレターに掲載するためのクラブ新設活動に関する記事を要請し、新設クラブ設立に携わった人達に祝辞を述べ、新クラブ役員を認知する。
- 新クラブに会員用の短い抜粋記事を提供し、フェイスブックやその他のソーシャルメディアに張り付けることができるようにする。
- ウェブサイトの設置、更新するためのカレンダーの作成、新クラブのソーシャルメディア投稿で、新クラブ役員に助力する。
- 新クラブ役員と協働で、歴史家/記録者として会員を勧誘する。
- 広報活動やマーケティングに関する国際キワニスや地区のサポートに精通することを奨励する。
- 開設する新サービス・リーダーシップ・プログラムを促進し、キー・クラブ及びCKIの副ガバナーとの関係を作る手助けをする。

クラブ・オープナー：

- 人材採用担当者を見つける。
- アポを取るメンバーを確保する。
- 現地後援クラブと協働し、人材採用活動に参加する。
- クラブ・コーチ特定の手助けをする（特に支援しているキワニスクラブ以外）。
- 新クラブの税金及び法人化申込書の地区サポートを特定する手助けをする。
- 新クラブまたはSLP開設のための候補地選択のためにオンライン・リサーチ・アンケートを探す。

クラブ・コーチ

- 援助を必要、または要請しているクラブの優先順序をつける。
- ベストな方法手段を共有する。
- クラブの問題を解決する。各地区、問題対処法は異なるので、自身の地区にて懸念事項に対処することができる人材を知っておくことが重要である。
- 確実に研修を受けるようにし、クラブ・コーチング・ガイドを利用するように奨励し、地区の新設クラブ及び既存クラブとの重要な会話に備える。
- アーチービング・クラブ・エクセレンス (ACE) ツールの知識が要求され、またその支援を行う (kiwanis.org/acetools)。
- 副ガバナー及びクラブ役員に、クラブ・コーチ研修を受けるように要請する。

後援クラブ会長及びメンバーシップ委員会委員長：

- 後援クラブ会長及びメンバーシップ委員会委員長/メンバーに次のプロセスに参加するように要請する。クラブ新設イベント、候補地分析/準備、フェイスブックからのリードのフォローアップ、入会見込み者とのアポ取りなど。
- 後援クラブメンバーに新クラブの組織ミーティングに参加するように要請する。

構築。育成。維持。

世界中のコミュニティへの私達の取り組みは決して止まりません。

構築。育成。維持。は、戦略的な会員増強を通じてキワニスのコミュニティへの影響を高めることを目的としています。この取り組みは、効果的なクラブ設立ツール、方法、維持戦略への投資に重点を置いています。

構築。育成。維持。は、会員獲得キャンペーンではありません。キャンペーンは始まりと終わりがありません。しかし、**構築。育成。維持。**は、継続的な勧誘活動と現実的な目標を組み合わせることで、当組織文化と融合するようにデザインしました。キワニスのリーダーにとって、これは次のことを意味します。

- ・地区ガバナーには新しいクラブを設立することが期待されています。
- ・副ガバナーには、新しいクラブと既存のクラブを育成し、クラブが強くなるように注意を払うことを求められています。
- ・クラブ会長は、会員が継続的に参加できるようなクラブ体験を提供します。

クラブはどこから始まりますか。

「クラブの会員計画を作成する」ワークシートを使用すると、クラブは会員の獲得と維持のための計画を作成できます。ワークシートは次の作業の出発点となります。

- ・クラブの現状を検証する。
- ・将来クラブが目指す方向を戦略化する。

- ・どの会員戦略がクラブにとって最も効果的かを分析する。
- ・目標を達成するために勧誘活動をどのように計画するかを決定する。

さらに、達成可能な目標と組み合わせることができるツールのポートフォリオがあります。

- ・**Two for Two:** 毎年少なくとも12名の会員を獲得することを目標としています。
- ・**クラブ・ブースト:** 1回のクラブ・ブーストで、少なくとも15名の会員の獲得を目標とします。
- ・**オープンハウス:** 1回のオープンハウスで、少なくとも10名の会員を獲得することを目標とします。
- ・**体験会:** 1回の体験会で、少なくとも10名の会員を獲得することを目標とします。
- ・**既存の勧誘活動の改善:** 前年度の成果を少なくとも20%増加させることを目標としています。
- ・**reMember活動:** 地域に住む元会員の少なくとも25%を獲得することを目標としています。

組織の成長目標			
2024-2025年次期ガバナー年度		2025-2026年 ガバナー年度	
組織目標	地区目標	組織目標	地区目標
新クラブ 425構築			
新会員 3万人勧誘			

kiwanis.org/membership

クラブ・コーチ

クラブ・コーチは、地区メンバーシップ・コーディネーター及びディビジョン副ガバナーと共に、研修、教育及び会員増強ガイダンスを提供します。また、副ガバナーにより指定された援助の必要な既存クラブ及び新設クラブに協力することも仕事の1つです。クラブ・コーチは、キワニスクラブに適切なガイダンスを提供し、担当クラブの主要メンターとして活動します。北米全域とアジア太平洋地区の一部にて、クラブ・コーチプログラムが使用されています。副ガバナーは、他地域の新クラブのクラブ・コーチを務めます。

責務

- ディビジョン副ガバナーとの密な連携により、既存クラブと新設クラブの支援を行う。
- 法人団体設立許可の元、クラブが独立し、新会員の増加と共に強固なクラブになるように協力する。
- 新クラブのクラブ認証状授与式の日までに、最低会員数が25名の独立した強固なクラブになるようにする。
- 継続的にキワニスクラブのリーダー達の教育を行う。
- 偏見のない客観的なアドバイスをを行い、クラブが会員数の増加計画を実行し、看板クラブ・プロジェクトの開発ができるように促す。
- クラブがディビジョン、地域、地区及び国際キワニスのイベントに参加するように教育する（現在参加していない場合）。
- キワニスクラブの成長の全ての面において、ディビジョン内の他のクラブが積極的に協力するように促す。
- 地域または地区メンバーシップ・コーディネーターと定期的に連絡を取る。副ガバナーとも連絡すること。
- 地区または国際キワニス年次総会のメンバーシップ研修会に参加する。
- アーチービング・クラブ・エクセレンス (ACE) をクラブ

必要な経験

- 成長中のクラブに入会していることが望ましい。
- 経験豊富なキワニアン。
- クラブ会員増加運動の実施。
- チーム作り。
- 革新的活動。
- 協働時の他者との良好な関係作り。
- 他者の生産性向上及び技術の発展。
- 対立の管理。のガイダンスとして使用する。

スキルと能力

- クラブ強化と会員数増加支援への尽力。
- 高いコミュニケーション能力と支援能力。
- 高い会員勧誘及び動機づけの能力。
- キワニスに対する情熱。
- クラブ・コーチの役職への注力。
- 政治的目的を持っていない。
- 異なるアプローチに寛大。
- 明確なビジョン。
- 新クラブのニーズに気づく能力。
- 新クラブ会員の才能に気づく能力。
- コミュニケーション技術。
- 他を鼓舞し、教育する能力。
- 問題解決力。
- 健全な判断力。
- ポジティブで熱心な言動。
- リーダーや会員に関係なく、一人一人のボランティアに繊細かつ効果的な方法で接することができる。
- 判断力があり、現実的である。
- 表計算、文書作成やプレゼンテーション用のソフトウェアが使用でき、メール、カレンダーや管理ツールも使える。
- キワニスクラブに関連する法的問題点の理解。

拘束時間

- クラブ・コーチとして最低2年間の活動。
- 地区やディビジョンのイベントへの参加。
- 出張。
- 無償の役職であるという認識。



業績の評価

クラブ・コーチの目的は、キワニスクラブがコミュニティの資産となるように援助することです。その評価は以下を基準としています。

- **メンバーシップ:** 正会員の裾野の増強とその維持。
- **奉仕活動:** 成果のあった、意義のある奉仕プロジェクトの実施
- **広報活動:** コミュニティでのキワニス及びクラブの認知度の確立。
- **会員経験:** クラブ会員及びリーダーがクラブにおいて充実感のある活動ができる実用的知識と心を鼓舞するアドバイス。



公認クラブ・コーチ職位記述書は、国際キワニス・メンバーシップ委員会の新設クラブ設立分科委員会により2020年10月に用意されました。

新クラブ・コーチ概要

初年度

新クラブの設立

- ☐ 会員オリエンテーションの実施。
- ☐ 役員研修の提供。
- ☐ 新クラブの組織化支援。
- ☐ 銀行口座、クラブの法人化支援。
- ☐ クラブ会長及び事務局長の支援。
- ☐ 例会への参加。(必要な場合は指導をする)

インパクトを与える：初年度前半

- ☐ 後援クラブとのチャーター・ナイトの計画支援。
- ☐ 最初の資金調達活動の計画支援。
- ☐ 最初の奉仕プロジェクトの調整支援。
- ☐ 会員獲得キャンペーンの計画。

アチービング・クラブ・エクセレンス・プロセス

- ☐ クラブ・ステータスの評価。
- ☐ 将来の計画。
- ☐ ギャップの分析。
- ☐ 進むべき方向の計画。
- ☐ 言葉より、行動。

2年目

継続的支援

- ☐ クラブの奉仕活動及びメンバーシップの長期的目標設定の支援。
- ☐ 会員の満足度及び参加率に関するクラブ評価の実施。
- ☐ コミュニティのニーズを分析し、クラブ・プロジェクトを決定するための地域社会分析(年に1回)の実施支援。
- ☐ クラブ役員及び役員会の年間計画作成の支援。
- ☐ 会員獲得キャンペーンのスケジュール及び実施。
- ☐ 継続的サポートとコーチングの提供。
- ☐ ディビジョン、地区、国際的な活動への参加の促進。
- ☐ 進捗状況の監視、目標の確認、クラブ向上の支援。
- ☐ 新役員及び理事の選出及び移行のための後継者育成計画の監視。
- ☐ クラブの成功祝い、会員の功績の認知。

メモ

第1四半期

- 第2・3四半期

- 第4四半期

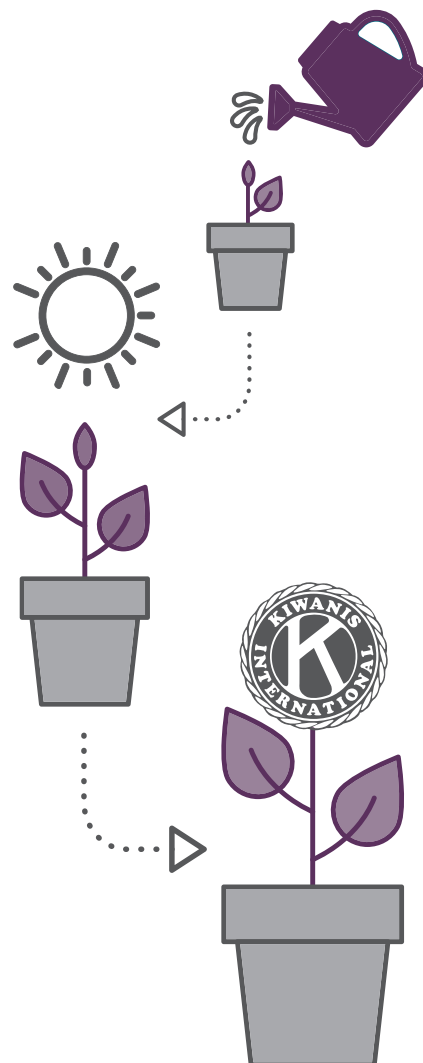
- 

[illegible]

アチービング・クラブ・エクセレンス(ACE) ツール

- コミュニティでのクラブのインパクトの分析支援。奉仕活動/資金調達活動において改善点を決定する。
- クラブ・スコアカードを用い、キワニスクラブ・エクセレンス・ツールを使用する。未来のクラブ計画を支援し、コミュニティでのクラブの意義を満たす。成功を測り、節目にお祝いをする。
- 会員増加のための段階的ガイダンス及び戦略で、クラブの会員増加運動の開催を支援する。
- 招待する見込み会員の選択を助け、見込会員を継続的に招待する文化形成の支援をする。
- 貢献した会員の評価のタイミングとその仕方について、アイデアを提供する。コミュニティ・パートナーとの関係強化を通して、クラブが誇りを持てるように助力する。
- クラブの会員数増加に興味のある者と共に、クラブ内でメンバーシップ委員会の設置に尽力する。
- ディビジョン、地区、国際キワニスのイベントに参加する文化形成に助力する。
- クラブ・リーダーシップ研修への参加及びその他オリエンテーションなどのイベントを通して、次期役員及び理事の準備を行う。
- クラブ例会及びイベントに出席する。(可能であれば)
- 必要であれば、新設クラブ及び既存クラブのために、サービス・リーダーシップ・プログラムの可能性を模索する。
- 戦略的計画を通して、新設クラブ及び既存クラブの奉仕活動及びメンバーシップの長期目標の設置に助力する。
- 奉仕活動及びリーダーシップを取る役割を担うボランティア精神のあるクラブ文化を形成しながら、新役員及び理事の選出及び移行のサポートを行う。

kiwanis.org/acetools



クラブ強化：素晴らしいクラブ・コーチであるために

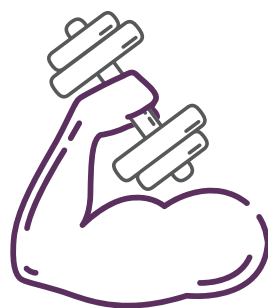
コーチングの成果を上げるには、会話がその重要な基盤の1つです。コーチングの対象者との会話ですが、目標や夢について話すだけではありません。コーチは、普段の会話をするような空間を作り出し、そこで新しいアイデアや革新的な問題解決策を生み出すようにします。これが、新しい態度や行動につながり、個人の中で長期的で重要な変化を生み出す心を築き上げます。

本格的なコーチングの会話は、特定の結果を得られない時にこそ始まります。答えは見つからないが、答えを導き出す力があると気づいた時に、コーチングの会話が始まります。沈黙を利用し、クラブ会員達に自分達の声に耳を傾けさせます。そうすれば、すでに分かっていたけども、それまで気づかなかったことを口にします。重要なことは、会話は一方通行であるということです。この一方通行の会話に入ることにより、クラブは自身の変化を探求することを余儀なくされます。そして、このコーチングが継続するかどうかは、クラブのやる気の維持にかかっています。途中でやる気がなくなってしまう場合、何が原因だったのかを追求することに集中すると同時に、初心を思い出させることも必要です。

コーチングの会話は、特別に時間を設けて行うこともできますが、正式なコーチングの時間内で行うというような制限は必要ありません。コーチングは、廊下やコーヒーマーカーの前で自然発生的に行えます。アドバイスができる短い会話や、大きな疑問を投

げかけたり、肯定的な感想を言ってあげたり、建設的に向き合う事は、予約をして行う1時間の会話と同じくらい効果的です。会員と接触する機会をコーチングの会話に活用する秘訣は、何よりもまず、クラブに重点を置くことです。コーチの達人は、特別な会話が存在しない時にもコーチングができることを知っています。達人は、模範を見せることが変化を作り出すことに効果的なことを知っているのです。自分の行動の全てがコーチングに繋がるように努力しています。

自分のチームメイトや組織のメンバーと十分に会話をしないリーダーが多く、特にその人達が話題の中心の会話がありません。リーダーは会話にもっと価値を置かなければいけません。会話は組織の活力源だと認識してください。組織にとって会話は、体にとっての血液のようなものです。流れが止まれば、死んでしまいます。優秀なコーチは、会話ができる機会があれば、コーチングのように話をします。オフィスであろうが、コーヒーマーカーの前であろうが、廊下であろうが、仕事の後の居酒屋であろうが、そうすることで、自分達の組織が活発で健全に活動できると知っているからです。



既存クラブのクラブ・コーチ

ステップ1: 状況評価

クラブ会員の心配事や目標を理解するよう活動してください。時間をかけて会員に耳を傾けた後は、クラブが何をすれば向上できるかを考えましょう。アチービング・クラブ・エクセレンス・ツールの中の2つのツールを使うと、何が起きているか判断できるかもしれません。会員との繋がりには、「目的改善」ツールを使いましょう。リーダーと協働する場合、「クラブ・スコアカード」を使ってください。これらのツールは、kiwanis.org/acetoolsにて入手できます。

役立つオプションをチャートにしました。

起こりうるシナリオ	奨励される行動
クラブ会員は変化の必要性を認識しているようではあるが、抵抗があるか躊躇している。 あるいは、 他のキワニス・リーダーがあなたに変化の必要性を警告したが、クラブが抵抗しているか躊躇している。	副ガバナー、地区メンバーシップ・コーディネーター、またはクラブやこのような状況に詳しい人物に相談する。相談後、クラブ・リーダーともう一度話をするか、それ以上関わらないようにするかを決断する。* 周りからの助力を受け入れることのできるクラブと協働することで、あなたの努力が実ります。
他のキワニス・リーダーがあなたに変化の必要性を警告し、クラブはそのことに対し受け入れる様子がある。	副ガバナー及び地区メンバーシップ・コーディネーターにその状況について相談し、最善の方法を決定する。
クラブ会員は、変化に対して寛容に見えるが、自分では努力するつもりはない。 あるいは、 会員は全く興味を示さない。	クラブ会員に時間を作ってくれたことに対し感謝の言葉を言い、変化を受け入れる決断をした時には、サポートをすることを告げる。クラブへの正式なコーチングの提供はしない。 副ガバナーとクラブ新設者と協力し、コミュニティでの新クラブ設立の可能性を協議する。
クラブが閉鎖を決定している。	副ガバナーと協力し、以下のステップに沿ってクラブを誘導する。 - クラブ・チャーターを提出する。 - キワニスに残る意思のある会員には次のオプションを提供する。 – 周囲のクラブに加入する。 – 他のクラブの衛星クラブを作る。 – 加入するキワニスクラブを見つけるまで、仮会員として活動する。 - 副ガバナーとクラブ新設者と協力し、コミュニティでの新クラブ設立の可能性を協議する。
クラブ会員は変化の必要性を認識しているようであり、 改善に取り組むのに意欲的である。	ステップ2に進む。

ステップ2: ニーズを判断する。

ACEツール (kiwanis.org/acetools) を使って、クラブ経験をさらに良くしましょう。

ACEツール	使用する時	使用する理由
クラブ・スコアカード	プロセス中いつでも使用化。プロセス初期では、クラブ・リーダー（及びあなた）の状況把握のために、その後は進捗状況のチェックする時。	クラブ・リーダーと、どこからどのように改善できると考えているかについて話をするため。
クラブのビジョン	会員がコミュニティでのクラブの目的について確信がない時。	- キワニアンとしてコミュニティへの奉仕を続けるために、何がクラブ会員を駆り立てるのかについて話し合うため。 - 会員、寄付者の方々、パートナー及び見込会員のために、クラブがコミュニティでの目的を改善する助力をするため。
会員アンケート	年に1度、あるいはクラブ・メンバーシップに大きな変化が起こった時。	- 次の4つにおけるクラブ経験を評価するため。クラブ管理/運営、会員増強、コミュニティへの奉仕活動のインパクト、そして、会員経験。 - 会員からのフィードバックをクラブ改善のために使う方法をクラブ・リーダーに教えるため。
パートナーシップの確立	クラブがその奉仕活動のインパクトを向上、または、収入源を改善する時。	クラブのパートナーシップとスポンサーを増強させる方法を模索するため。
コミュニティ・アンケート	新しい奉仕活動のチャンスが必要な時や会員がクラブの目的について確信がない場合。	- コミュニティのニーズに関する情報と、ニーズに対するクラブの対処方法を考えるため。 - クラブの現在の奉仕活動を見直すため。 - 新しいパートナーシップ、スポンサー及び奉仕プロジェクトの潜在的チャンスを見出すため。
インパクトの評価	クラブがコミュニティで与えるインパクトを改善する時。	クラブの奉仕活動と資金調達活動の成功度を評価し、改善するところがあるかどうか割り出すため。

ACEツール	使用する時	使用する理由
クラブ・エクセレンス・プラン	クラブ・スコアカードを使う時。	・アクション・ステップ、責任とスケジュールを用いて、クラブの目的達成を支援する計画プロセスを通してクラブを導くため。 ・クラブが賢明な目標を設定し、成功度を評価し、節目毎にお祝いをするため。
見込会員の招待	コミュニティに奉仕するクラブの能力を向上させる時。	・会員増強のための段階的ガイダンス及び戦略のため。 ・誰を招くかのアイデアを得るため。 ・継続的に人を招く文化を築くため。
成功を祝う	会員の貢献と行動を評価するタイミングとその方法に関するアイデアを得る必要がある時。	・会員とクラブのプライドを育てるアイデアを得るため。 ・感謝を表す新しい方法を得るため。 ・コミュニティにある組織とクラブ会員の将来の協働を促進するため。 ・コミュニティ・パートナーとの関係を強化するため。

✕毛

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

ステップ3: サポートとコーチングの提供

良い事が継続できるように助力する

- クラブ・スコアカードを監視する。
- クラブ自体がその成功を称えることを奨励する。
- 積極的に新会員を招くようにメンバーシップ委員会にトレーニングを施す。
- メンバーシップ委員会が会員増加運動を計画するようにトレーニングを施す。
- ディビジョン、地区、国際キワニスの活動への参加を奨励する。
- 役員及び理事の選出及び移行を監視する。
- 次期リーダーがクラブ・リーダーシップ研修へ確実に参加するよう促す。
- 新事業年度に備え次期役員及び理事の教育を行う。
- クラブと重要な傾向を見直す。
 - 会員満足度
 - コミュニティへのインパクト

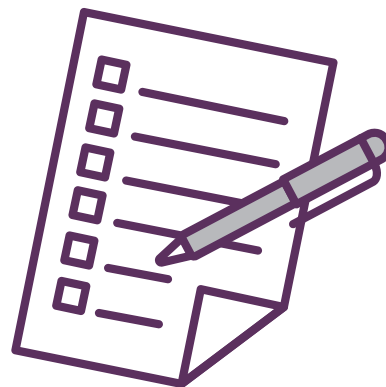
クラブ強化の秘訣

- クラブ強化活動の監督を地区内で任命する。
- 所属地区メンバーシップ・コーディネーターと、国際キワニス5か年メンバーシップ・トレンド・レポートを見直す。
- キワニス・コネクトを使い、クラブ・マンスリーレポートを見直す。
- クラブ・コーチの必要性を特定する。
- 会員増強及びクラブの表彰の機会を見出す。
- 宣伝するクラブ奉仕プロジェクト及びイベントを見つける。
- クラブ・リーダーと定期的にコミュニケーションをとる。
- 既存クラブ(特に新設クラブ)の会員増強を促進する。

メンバーシップ保持の秘訣

- 会員一人を維持するより、会員が入れ替わる方が5倍ものエネルギーがかかることを覚えておく。
- 楽しみにしてもらえ「クラブ例会を計画する。
- 新会員にドアで出迎えをしてもらう。
- 新会員をクラブ委員会及び奉仕プロジェクトに参加させる。
- ベテラン会員と新会員をペアにし、ベテラン会員がメンターとなり、クラブのオリエンテーションを行う。
- 新会員をクラブ・リーダーシップの地位に就かせる。
- 会員の誕生日に電話をしたり、キワニス入会記念カードを送ったり、その他家族のイベントにも気を配る。
- クラブ会員が病気の時や入院している場合、その親族等に電話をしても良いか、お見舞いに行っても良いか尋ねる。
- 所属ディビジョンでクラブが開設することになった場合、近くのクラブに会員を入会させる。

月間メンバーシップ・チェックリスト



2024年10月

地区メンバーシップ及びクラブ設立計画の現状を把握する

- ☐ 完全な年間計画書であるか。
- ☐ 既に実行に移されているか。
- ☐ 変更すべき点はあるか。

地区メンバーシップ・チームを分析する

- ☐ チーム・メンバーはしっかりと仕事をしているか。
- ☐ 役職を変えた方が良いメンバーはいるか。
- ☐ 埋めた方が良い役職はまだあるか。
- ☐ メンバーシップ・チームに新しい役職があり、自身が引き受ける必要のある特別な仕事はあるか。
- ☐ 役職に就いていない才能ある人材はいるか。

2024年11月

地区メンバーシップの数字を分析する

- ☐ どのクラブが継続的成長を見せているか。
- ☐ 最大のロスはどこに見られるか。
- ☐ 新設クラブの状況はどうか。
- ☐ 新設クラブはどのような状況であるか: どのクラブが、会員の平均年齢が高く、会員が増えなければ数年以内に閉鎖の危機に瀕しているか。
- ☐ 会員に関して極端な変化はみられるか。
- ☐ 地区内でメンバーが一番多く入会しているのはいつか: どのクラブに、3年、5年、あるいは10年間、新入会員が入会していないのか。
- ☐ どのクラブが25%以上会員を失っているか。
- ☐ 新設クラブ開設はどの時期が多いか。
- ☐ どのディビジョンに地区内で会員の多いクラブが存在するのか。

2024年12月

地区内でメンバーシップについて話し合いを始める

- ☐ 現在のガバナーはメンバーシップについて何をしているのか。
- ☐ 誰が一番会員のスポンサーになっているのか。

- ☐ 過去10年間、誰が新設クラブを開設したのか。
- ☐ 地区の戦略的計画はどのようにメンバーシップに取り組んでいくのか。
- ☐ 過去のガバナーで、メンバーシップにおいて最も成功したのは誰か。
- ☐ 過去の副ガバナーで、メンバー増強において最も成功したのは誰か。
- ☐ 地区事務総長/専務理事はメンバーシップの取り組みに参加しているか。
- ☐ 地区役員会はメンバーシップに関する情報を監視しているか。
- ☐ 地区は会員増強の成功をお祝いしているか。
- ☐ 地区はどのように増強を促進しているか。

2025年1月

副ガバナーを特定し、サポートする

- ☐ どのディビジョンが、2025-26年の副ガバナーを選出したか。
- ☐ どのディビジョンが副ガバナー探しに難航しているのか。
- ☐ 副ガバナーの空席への候補者を探し始めているか。
- ☐ 成長しているクラブの会長及びメンバーシップ委員長を対象として考慮する。
- ☐ 副ガバナーの適任者の推薦があるかどうか、元地区リーダーに尋ねる。

副ガバナー研修の計画を始める

- ☐ 地区半期ミーティングを計画する(適切な場合)。
- ☐ バーチャル及び対面研修の日程を決める。
- ☐ メンバーシップ及びクラブのサポートに焦点を当てた確固たる計画を立てる。

2025年2月

成功に向けて計画を立てる

- ☐ 地区メンバーシップ・コーディネーターを特定する。
- ☐ 地区メンバーシップ・コーディネーター及びメンバーシップ・チームと定期的な会議を始める。
- ☐ クラブ・オープナー及びクラブ・コーチの追加計画を立て始める。
- ☐ 地区別プログラムを作成し、増強の強化と促進を図る。
- ☐ 予算編成を確認する。会員増強は適切にサポートされているか。
- ☐ 次期キワニス年度の計画を立て始める。
- ☐ ガバナーと定期的に会議を行う。

2025年3月

成功するための研修を行う

- ☐ 地区内のクラブ設立及びクラブ強化イベントの手伝いをし、プロセスを理解する。
- ☐ クラブ・オープナーの研修セッションに参加する。
- ☐ クラブ・コーチ研修に参加する。
- ☐ 地区研修イベントを分析し、向上できる部分を特定する。
- ☐ 副ガバナー研修の内容を仕上げ、講演者を確保する。
- ☐ 地区リーダーシップ・コーディネーターと協力し、メンバーシップをクラブ役員のカリキュラムの一部に確実に入れる。
- ☐ 地区年次総会のために、強力な教育プログラムを作成する。

2025年4月

地区の進捗状況を確認する

- ☐ 地区成長計画はどれくらい進んでいるか。
- ☐ どのような調整がされたか。
- ☐ どんな不測の事態が起こったか。また、次年度ではどのように対策をするのか。
- ☐ 本年度の目標を達成するにはどうすれば良いか。

ゲーム・プランを立てる

- ☐ それぞれの副ガバナーから場所候補を3つずつ挙げてもらう。
- ☐ 月/四半期でクラブ設立の予定を立て始める。
- ☐ 各場所のクラブ・オープナーを特定し始める。

- ☐ 活性化が困難なクラブにアプローチするための優先順序をつける。
- ☐ クラブ活性化及びクラブ強化イベントの戦略リストを作成する。
- ☐ メンバーシップ・チームを増加する戦略を作成する。

重要な人物と面会し、成長に焦点を当てる(4月から9月:所属地区年次総会に準じる)

- ☐ 副ガバナーと面会。
- ☐ メンバーシップ・チームと面会。
- ☐ スピーチに増強に関する話を含める。
- ☐ メンバーシップ講義に参加し、サポートをしている事を示す。
- ☐ ルビーK受賞者を表彰する。
- ☐ 次期クラブ会長と面会。
- ☐ メンバーシップ・チームの追加メンバーを特定する。
- ☐ 資金の必要性を見直し、必要であれば、追加資金の入手方法を特定する。

2025年5月

計画を継続的に立てる。オンラインでのリサーチ、他者との会話から、クラブの候補地を調査し始める

- ☐ 後援クラブ候補を特定する。
- ☐ 地元クラブのサポート。
- ☐ 副ガバナーの義務。
- ☐ 外部サポートを受けることができる可能性。

既存クラブ及びクラブの成長に対する意欲を判断する

- ☐ メンバーシップに関する傾向と数に対する統計。
- ☐ 現副ガバナーの評価。
- ☐ 次期副ガバナーの評価。

重要な要素を伴ったコミュニケーションプランを立てる

- ☐ クラブ設立計画を共有し、サポートと情報を集める。
- ☐ メンバーシップの取り組みの共有の時期と方法。
- ☐ メンバーシップの成功にスポットライトを当てる方法。
- ☐ 成長の促進のためのインセンティブ。
- ☐ 成長の「理由」を強調する。
- ☐ クラブの成長支援ツールを共有する。

2025年6月

6月24日～28日、ペンシルベニア州ピッツバーグで開催の国際キワニス年次総会に参加する

- ☐ メンバーシップ・チーム及び国際キワニス・スタッフとのミーティングを設定し、計画について話し合う。
- ☐ 成長に関するセッションに参加する。
- ☐ 地区からの初参加者に話しかける。

副ガバナーをクラブの成長に集中させる

- ☐ 次期役員との関係を構築できるか。
- ☐ どのクラブがリーダーの発掘に苦労しているか。
- ☐ どのクラブが定期的に集まっていないか。
- ☐ どのクラブが会員の参加に苦労しているか。

2025年7月

次年度の予定を決定する

- ☐ クラブ設立。
- ☐ クラブ強化イベント。
- ☐ ディビジョン訪問。(クラブ強化に焦点を当てる)
- ☐ クラブ訪問。(新会員勧誘に焦点を当てる)
- ☐ 地区イベント。

第1四半期のクラブ新設計画

- ☐ 必要な援助を国際キワニスに要請及び計画する。
- ☐ 対面コミュニティ調査(旧名:サイト・アンケート)をチームに割り当て、重要なプロジェクトと新クラブの重要なリーダーを特定する。
- ☐ 後援クラブを確保する。
- ☐ クラブのクラブ・コーチを特定し、訓練する。
- ☐ 各候補場所のスケジュールとメンバーの責任を決定する。
- ☐ 全てのオフィシャル地区スケジュールにクラブ開設を入力する。

2025年8月

第1四半期クラブ強化イベント計画

- ☐ 必要な援助を国際キワニスに要請及び計画する。
- ☐ クラブのクラブ・コーチを特定し、訓練する。
- ☐ 準備のスケジュールを作る。

2025年9月

計画を決定する

- ☐ 完全な年間計画書であるか。
- ☐ 既に実行に移されているか。
- ☐ 変更すべき点はあるか。
- ☐ 地区ニュースレターに計画を掲載し、参加するイベントで意見交換をする。

成長するために活動する

- ☐ 10月のクラブ開設の下準備は完了したか。
- ☐ チームは定期的に集まっているか。
- ☐ 今月新クラブの開設に何ができるか。
- ☐ チーム・メンバーは助けを必要としているか。

興奮を話す

- ☐ 新キワニス年度をどう迎えるか。

2025年10月

身をもって示す

- ☐ 所属クラブに新会員を勧誘する。
- ☐ クラブのオープニングに参加する。
- ☐ 新会員のスポンサーに電話をし、感謝する。

計画を実行する

- ☐ 進捗具合はどうか。
- ☐ 各自、やるべきことを把握しているか。

2025年11月

地区のメンバーシップの数字を深く分析する

- ☐ 最大のロスはどこに見られるか。
- ☐ 新設クラブの状況はどうか。
- ☐ 会員に関して変化はみられるか。
- ☐ どのクラブが25%の会員を失っているか。
- ☐ どのディビジョンに最強のクラブが存在しているか。
- ☐ 計画に影響する数字はあるか。

2025年12月

引継ぎを成功させる

- ☐ 次期ガバナーと面会し、メンバーシップの推移について話し合う。
- ☐ 次期副ガバナーの特定を手伝うように副ガバナーを促す。

計画を実行する

- ☐ 第1四半期のクラブ新設を完了する。
- ☐ 第2四半期のクラブ設立のスケジュールを決定する。

教育を促す

- ☐ 年度中間総会の確固たる教育スケジュールを作る(適切な場合)。
- ☐ バーチャル研修の必要性を判断する。

2026年1月

第1四半期の進捗状況を確認する

- ☐ 予定と目標は合致したか。
- ☐ 数字から何が分かるのか。
- ☐ 最善を尽くしているのは誰で、それはなぜか。
- ☐ 既存クラブは成長しているか。

第2四半期の計画に取り掛かる

- ☐ クラブ開設の下準備は完了したか。
- ☐ 全チーム・メンバーは定期的に集合しているか。来ていないのは誰か。
- ☐ どのクラブがクラブ強化イベントを開催する準備があるのか。
- ☐ メンバーシップ・チームにまだ空きはあるか。
- ☐ 前四半期に開設したクラブは、役員研修を受けたか。
- ☐ 認証状授与式の参加を予定したか。

2026年2月

コミュニケーション

- ☐ 成長の成功例を踏まえて、スピーチの更新をする。
- ☐ メンバーシップ・チームとの会議を継続する。
- ☐ ニュースレターとウェブサイトを見直す。成長のメッセージを効果的に伝えられているか。

2026年3月

計画を実行する

- ☐ 第2四半期のクラブ新設を完了する。
- ☐ 第3四半期のクラブ設立のスケジュールを決定する。
- ☐ 成長の促進を継続して行う。
- ☐ 成長の促進を確保するため、役職記述または責務を修正する必要があるか。
- ☐ 計画にある最大の難点は何か。アドバイスを求めること。

2026年4月

途中経過の分析。数字を見直す。

- ☐ どのクラブが成長しているか。
- ☐ 新クラブは、会員増強を見せているか。
- ☐ 年度終わりには、予定通りの純増加を果たせるか。
- ☐ 会員に関する数字で予想外の数字はあるか。

重要な人物と面会し、成長に焦点を当てる(4月から9月:地区年次総会に準じる)

- ☐ 全ての成長の成功例を踏まえて、スピーチの更新をする。
- ☐ チームと合流し、1年を成功で終わらせるため鼓舞する。
- ☐ 成長達成を評価する。
- ☐ ルビーK受賞者を表彰する。
- ☐ 今後数か月を有効にするための戦略を練る。
- ☐ 次期ガバナーの増強目標のサポートをする。

計画に取り掛かる

- ☐ 予定と目標は合致したか。
- ☐ 最高の力を発揮しているのは誰で、それはなぜか。
- ☐ 既存クラブは成長しているか。

2026年5月

第3四半期の計画に取り掛かる

- ☐ クラブ・オープニングの用意は完了しているか。
- ☐ チームは定期的に集まっているか。誰がミーティングに来ることができていないか。
- ☐ どのクラブがクラブ強化イベントを開催する準備があるのか。
- ☐ メンバーシップ・チームにまだ空きはあるか。
- ☐ 第4四半期に開設したクラブは、役員研修を受けたか。
- ☐ 認証状授与式は予定されているか。
- ☐ 副ガバナーは後任と協働しているか。



リーダーシップと教育

リーダーシップと教育

目標

キワニス・ファミリー全体に、有能で、自信に満ちた、思いやりのあるリーダーを育てる。

キワニスは、現在と未来のリーダーとを繋ぐ強いパイプラインを築くことに尽力しています。組織はその使命を果たすことが絶対不可欠です。地区ガバナーの責務には、ディビジョン内で副ガバナーを特定し訓練を行い、クラブ・リーダーシップ研修へ参加するようにクラブを促し、リーダーシップのパイプラインを繋ぐためにリーダー候補者を特定することも含まれています。

次世代リーダーを特定する。

地区が成功できるように準備をします。リーダーシップのパイプラインのため、地区内でリーダー候補者を特定することも準備の1つです。リーダーにふさわしい特性とは何でしょうか。

- 組織の使命を信じている。
- 他人に敬意を払い、他人の意見を尊重できる。
- プレッシャーの中で、自分達を不利な状況に追い込むかもしれない決断もすることができる。
- 身をもって示す。
- 批判するのではなく、行動を教えることができる。
- 目標とパラメーターを決定し、進捗状況を追跡できる。
- チームの一員として協力でき、成果を分かち合える。

クラブ・リーダーが全員、正式なリーダーシップ役を担っているわけではありません。地区の中で、「変化を起こす人」を探してください。変化を起こす人達は、自分達の役目や役職に関係なく、出来事に注意を払っています。副ガバナーには、ディビジョン内のクラブを訪問する際に、このような人達を見つけるようにしてほしいと思います。



副ガバナー研修

毎年多くの地区で副ガバナー不足が生じています。ガバナーにとって、適任者を見出し、その適任者のやる気を起こすことで、地区戦略的計画が成功するかどうかが決まります。クラブの目標、ディビジョンの目標を理解し、実行できるのが、理想的な副ガバナーです。副ガバナーは、次世代リーダーになれるような会員をクラブで見つけることができる人達です。

副ガバナーの研修は、時間が限られている場合がありますので、最初にやるべき重要事項に集中することが大切です。国際キワニスでは、副ガバナー研修用に基本カリキュラム及び教材を毎年作成しています。教材は、次期ガバナー、リーダーシップ開発コーディネーター及び事務総長に、毎年4月1日までに提供されます。国際キワニスのエリア・ディレクター及びリーダーシップ開発スタッフは、副ガバナー研修のサポートをしてくれます。

副ガバナーは、バランス良く既存クラブと新設するクラブのために活動をしなくてはなりません。キワニスの奇跡をご存知でしょうか。「他者の生活を豊かにする行動の中で、私達自身の生活を異なった形で同じように豊かにしてくれる。」これがキワニスの奇跡です。事コミュニケーション、リソース、教育の機会と情報という事に関しては、この役職は、クラブと世界のキワニス組織のパイプ役です。副ガバナーは、クラブのリーダー達、特にクラブ会長と密接に連絡を取ります。リーダー達にサポートを提供することで安心を与え、会員経験の向上のための情報の提供をします。

副ガバナーになる一般的な方法は何でしょうか。地区内でリーダーを特定する方法は他にあるでしょうか。

地区の提供する教育

地区年次総会

地区年次総会中に開催される教育セッションは、リーダーを育てる良い機会です。クラブ・リーダーシップ研修も教育の一環ですが、これだけではありません。地区内で会員が苦勞している事を特定し、勉強会を計画し会員をサポートします。また、新しいトピックに関するトレーニングを導入する理想的な機会であり、フォーラムを開催することで、最善な方法を共有する場を提供することもできます。地区年次総会での教育セッションを計画する際に、次のトピックの導入を考慮してください。

- ・リーダーシップ・スキル。
- ・多世代のリーダーとの接し方。
- ・ソーシャルメディア及びその使い方。
- ・リーダーシップ・パイプラインの開発。
- ・会員のやる気を起こし、保持する方法。
- ・クラブ設立の最善方法。
- ・役員会の効果的な運営方法。
- ・地区内クラブの成功例。

地区のニーズを調査し、参加者からフィードバックを収集することで、教育セッションの調整をします。地区の専門家に連絡を取り、プレゼンテーションをして貰いましょう。キワニアン以外の人から新しいアイデアを提供してもらうことは、常に歓迎すべきことです。

クラブ・リーダーシップ研修

会長、事務局長、財務担当及びメンバーシップ委員会のメンバーのための役職専用教育を、国際キワニスでは用意しています。教材は、対面トレーニング・セッションとオンライン・セッションがあります。副ガバナーは、クラブ・リーダーシップ研修(CLE)のトレーニング・セッションを計画・実施する責務があります。資格のあるCLEインストラクターや地区リーダーシップ開発コーディネーターが副ガバナーをサポートします。

全ての次期クラブ・リーダーは、10月1日の就任日までにキワニス・データベースを通して、教育を受け、レポートを提出することになっています。リーダーシップ開発コーディネーターが、あなたの地区内の進捗状況を把握し、クラブ・リーダーシップ・トレーニングに参加するようにクラブを支援してくれます。

年度中間総会

多くの地区は、多くの分野でボランティアが活動できるようにトレーニングする教育機会として、年度中間総会を捉えています。地区年度中間総会での教育内容を計画することも、次期ガバナーの責任です。ガバナーは、次期ガバナーをサポートし、必要であれば支援の提供を惜しみません。イベントの学習結果を出す支援をし、喜んで時間を作ってイベントに関してのフィードバックをします。結果に関して、立てた目標と過去に上手くいったイベント、上手くいかなかったイベント、次期ガバナーのために何が向上できるかを比較します。

KIWANIS AMPLIFY

Kiwanis Amplify は、全キワニス会員が利用できる仮想リーダーシップ開発プログラムです。このプログラムは、世界中のコンテンツ専門家によって作成されたモジュールを備えており、家庭、職場、キワニスクラブで使用できるリーダーシップ開発教育を提供します。このプログラムは毎年4月から9月まで実施され、各クラスの登録は1月に開始されます。Kiwanis Amplifyプログラムの詳細については、kiwanis.org/amplify をご覧ください。



コミュニティ のインパクト

コミュニティのインパクト

世界中のコミュニティで行っている意義のある奉仕活動ほど、キワニスを一番良く表現してくれているものはありません。お互いを助け合い、他組織と協力し重要な子ども達のニーズを特定することで、多くの人の生活が変わり、より強固なコミュニティを作り上げることができます。他者の生活を豊かにする行動を通して、私達自身の生活を豊かにしてくれています。

看板プロジェクト

看板プロジェクトはキワニスの未来にとって重要な要素です。まず、地元コミュニティでキワニスの知名度を上げてくれます。そして、プロジェクトへの参加を通して会員とキワニスの絆ができます。また、影響力のある奉仕活動の提供が可能になり、コミュニティの資産を最大限にすることができます。また、コミュニティ・イベントを通して、看板プロジェクトは、会員数の増加を促進し、会員の参加を促してくれます。次回の看板プロジェクトに潜在会員を参加させる方法を考えてみてください。

看板プロジェクトを特定する時に、必要な質問とは結局のところ・・・自分のクラブは、どんなコミュニティ活動やイベントで知られているのか。またそれは適切にクラブを象徴しているかと言うことです。

基準

看板プロジェクトは次の全ての基準を満たさなければいけません。

- ・ **メンバーシップ中心。**プロジェクトはメンバーシップを強化し、新しいパートナーシップを築く機会を促進しなければなりません。
- ・ **継続的。**プロジェクトは最低、年に一度開催されるか、定期的に行わなければなりません。
- ・ **ブランド強化。**プロジェクトは、地元コミュニティでのキワニスのブランドイメージを高めると同時に、キワニスの命名権、メディアへの露出、ブランディングなどの広報活動として良い機会です。
- ・ **高い影響力。**コミュニティに与えるポジティブな影響力があることを実証する必要があります。プロジェクトの影響は、調達資金額、奉仕した子どもの数、掲げた旗の数、建設した公園の数などで評価する必要があります。

看板プロジェクト最善策

ステップ1: 子ども達のためになるプロジェクトを選択する。

未来につながり、キワニスクラブがコミュニティで知られるようになるプロジェクトを選択します。

ステップ2: パートナーと協力する。

キワニスは当組織の使命に賛同するパートナーと組み、会員とコミュニティからの信頼を維持します。

ステップ3: 資金援助を得る。

リソースを使うことで、クラブの出費を抑え、資金の有効活用を目指します。詳しい情報は、kiwanis.org/serviceをご覧ください。

ステップ4: 成功を報告する。

報告することでクラブは特別表彰の対象となります。また、看板プロジェクトを支持するさらに多くのパートナーと、キワニスに関係を築く手助けになります。

看板プロジェクト・コンテスト

国際キワニスは毎年看板プロジェクト・コンテストを開催し、コミュニティのための創造的で影響力ある参加型資金調達活動や奉仕プロジェクトを称えています。コンテストは、クラブの大きさにより、2グループに分かれて行われます。数百以上のエントリーの中から、それぞれのグループで、TOP10のクラブ・プロジェクトが選ばれます。それぞれのグループのTOP3は、国際年次総会で表彰されます。

最新パートナー情報は、kiwanis.org/partnersをご覧ください。

看板プロジェクトのための地区の役割

ガバナー及び副ガバナー

- 現在の国際キワニス・パートナーシップを熟知する。
- 看板プロジェクトの開発を奨励する。

サービス・リーダーシップ・プログラム概要

キワニスは、キー・クラブ第1号が1925年に設立されて以来、ユース・プログラムを後援し続けてきました。それ以来、障害を持つ成人を対象にしたアクション・クラブなどのプログラムが追加されました。また、どのプログラムも素晴らしい成長を見せました。世界中で、このようなサービス・リーダーシップ・プログラムが、支援しているキワニスクラブの中心的プログラムになりました。サービス・リーダーシップ・プログラムは、全て奉仕クラブ、またはプログラムの取り組みに分けられます

奉仕クラブ

アクション・クラブ

aktionclub.org

設立:1987年

使命:障害を持つ成人の自発力、リーダーシップ・スキルを育み、地元コミュニティに奉仕する機会を提供する。

会員:成人(18歳以上)で障害を持っている。

統計:会員数、6,433名。クラブ数、343。世界13カ国及び地域に配置。

メモ:このクラブは障害を持つ成人のためのクラブであるため、サービス・リーダーシップ・プログラムを集合的に「ユース・プログラム」と位置付けないように注意をしてください。



国際サークルK (CKI)

circlek.org

設立:1947年

使命:大学生を対象とし、責任のある市民及び奉仕活動に人生を費やすリーダーが存在する世界的なネットワークに導く。

会員:高等教育機関に入学している18歳以上の学生。

統計:会員数、6,852名。クラブ数、341。世界19カ国及び地域に配置。

メモ:CKIは、現役会員である学生役員により運営されています。



キー・クラブ

keyclub.org

設立:1925年

使命:学生主導により運営されるこの組織は、奉仕活動、人格形成、リーダーシップ開発の機会を提供する。

会員:中等学校・高等学校、またはそれらに値する教育機関に入学している学生。通常14歳から18歳。

統計:会員数、221,385名。クラブ数、4,742。世界44カ国及び地域に配置。

メモ:キー・クラブは、現役会員の学生役員によりけん引されています。



統計は2023年10月現在

ビルダーズ・クラブ

buildersclub.org

使命: 学生が共に活動し、計画し、目標を立て、行動をする力を養う。クラブの活動に参加することで、学生は重要な社会的スキルと感情のコントロールを学ぶ。

会員: 11歳から14歳までの生徒。

統計: 会員数、23,340名。クラブ数、1,117。世界23カ国及び地域に配置。

メモ: キワニスは世界のクラブ数を、それぞれの推定会員数を考慮し、追跡調査をしています。

Kiwanis

Builders Club
Building Leaders

Kキッズ

kkids.org

使命: 奉仕活動、人格形成、リーダーシップ開発の機会を与え、共感する能力を開発し、自信と思いやりを育てる。

会員: 通常6歳から11歳。

統計: 会員数、22,412名。クラブ数、1,130。世界26カ国及び地域に配置。

メモ: キワニスは世界のクラブ数を、それぞれの推定会員数を考慮し、追跡調査をしています。

Kiwanis

K-Kids
Young Leaders Helping Others

– 統計は2023年10月現在

プログラム/取り組み

キー・リーダー

キー・リーダーは、14歳から18歳を対象とした体験的リーダーシップ・プログラムです。カリキュラムは、サービス・リーダーシップに重点を置き、5つの主要な原理を中心に構成されています。5つの原理とは、誠実、個人的成長、尊敬、コミュニティ、そして優秀さの追求です。

key-leader.org

KEY LEADER®

グローバル・リーダーシップ・サーティフィケート

キー・クラブ及び国際サークルKメンバーには、リーダーとして成長する素晴らしい機会があります。また、メンバーは大学や就職のための準備も行います。グローバル・リーダーシップ・サーティフィケートは、およそ40のオンライン・コースからなり、トピックには、戦略的VS戦術的リーダーシップ、共感によるリーダーシップ、自己認識、多様性の受け入れ、市民参加及び変化を起こせる人物になることなどがあります。費用は、年会費に入っています。

keyclub.org/glc circlek.org/glc

テリフィック・キッズ

テリフィック・キッズは人格形成プログラムで、言動を変えることで学生達を評価します。このプログラムは子ども達が、最高の自分になるように働きかけるプログラムです。参加者は、自分達にとってterrific(素晴らしい)がどういう意味かを決めます。そして、各々の目標を決め責任を持つように、仲間モニタリングを使います

k-kids.org/terrific-kids

Kiwanis
**TERRIFIC
KIDS**

BRING UP GRADES (BUG)

ブリング・アップ・グレイズ (BUG) は、成績を上げたり、良い成績を保つことができた小学生を表彰したりします。子ども達は良い成績を収めるために懸命です。それは、自分達で目標を設定し、自分達の成功に必要な不可欠なクラスメートも仲間モニタリングで参加していることが理由に挙げられます。目標を達成したら、クラス全員でお祝いします。

kkids.org/BUG

Kiwanis
BUG
BRING UP GRADES

あなたの知らない(知っておくべき!)サービス・リーダーシップ・プログラム、10の真実

1. 全てのSLPクラブは、後援キワニスクラブがなくてもチャーターできます。この場合、主催学校/コミュニティ機関がスポンサーの役割を担うのが通例です。
2. 全世界全てのSLPクラブは、国際キワニスを通してチャーターされ、適切な会費を支払うことが求められます。地域により、年会費は異なります。
3. ほとんどのキー・クラブ、ビルダーズ・クラブやKキッズは学校で行われますが、学校でなくても構いません。コミュニティの組織がクラブを主催することができ、「コミュニティを拠点としたSLP」と位置づけできます。これらのオプションは、(a) 学校がプログラムに興味がなかったり、(b) 学校が小さすぎてSLPプログラムをサポートできなかったりする場合に最適です。主催組織は学校の役目を引き受け、アドバイザー役を組織スタッフから指定します。
4. アクション・クラブのメンバーは、18歳以上でなければいけません。キワニスクラブ会員として活動もできます。しかし、キー・クラブとCKIのメンバーは、キワニス内の他組織のメンバーになることはできません。複数の組織に所属することで、組織同士が不適切な影響を与えることを防ぐためです。
5. Kキッズ・クラブとビルダーズ・クラブは、保護者に参加してもらう事を奨励しています。
6. SLPクラブのキワニス・アドバイザーとして指名された場合、犯罪歴身元調査書を提出し、国際キワニスから承認を得る必要があります。アドバイザーは直ちに調査書を提出してください。この調査は2年間有効です。
7. SLPクラブ報告書は、kiwanis.org/SLPreportsにて毎週水曜日にアクセス可能です。ここでは地区毎の新設クラブや現存クラブの情報をご覧いただけます。
8. 北アメリカのSLP地区管理者の任期は、4月1日から3月31日までです。これは、キー・クラブと国際サークルK地区選挙の時期に合わせているためです。地区キー・リーダー委員長のみ例外で、任期は1月1日から12月31日です。北アメリカの管理者任命スケジュールは以下の通りです。
 - 10月1日、次期ガバナーは、ガバナーに就任。
 - 12月1日までに、SLP管理者をガバナーが任命。
 - 4月1日、管理者(ガバナーが任命)の任期開始。
9. グローバル・リーダーシップ・サーティフィケート(Global Leadership Certificate)・プログラムは、キー・クラブ及び国際サークルKの会員のためのリーダーシップ研修プログラムで、コミュニティ、クラブや学校でリーダーとして活躍したり、また大学進学、職業専門学校、就職希望者の中でも際立つ存在になることを目的にしています。SLPの基本的価値観である親睦、リーダーシップ及び奉仕活動に基づき、このプログラムには以下にあげる11のリーダーシップについておよそ40のコースが用意されています。コネクション、多様性の受け入れ、共感、回復力(レジリエンス)、自己認識、ビジョン、批判的思考(クリティカル・シンキング)、コミュニケーション、ボランティア精神、市民社会関与及び戦略的計画。
10. バーチャル・ミーティング・キットは、新型コロナウイルスのパンデミックのさ中に開発されました。クラブ・リーダーとアドバイザーの資料として、ミーティングのオンラインのやり方やその他の方法などを支援します。それぞれのキットには異なるテーマがあり、様々な学習オプション、サービスオプションをSLPクラブのために用意しています。キットは、毎年更新され、kkids.org、buildersclub.orgおよび keyclub.org でご利用いただけます。

サービス・リーダーシップの影響

青少年、大学生、障害を持つ成人のためのキワニス・サービス・リーダーシップは全て、国際キワニス事務局よりサポートと教育プログラムを受けます。チャーター・キット、会員ハンドブック、アドバイザー及び管理者ガイドは、クラブと会員がコミュニティに奉仕すること、そして新しいリーダーを育てることに役立ちます。

ガバナーがSLPクラブ及びメンバーをサポートする方法

- 各プログラムを全体的に理解し、基本的な質問に対して答えることができる。
- 準備されたスピーチの中に、SLPに関する参考資料、ストーリー、逸話などを含める。
- 全てのSLPに対して、平等に注意を払う。
- SLPの管理者が国際キワニス提供の教育研修やトレーニングに参加するための予算を取っておくように役員会と協力する。
- キー・クラブ、CKI及びアクション・クラブの地区年次総会に参加する。(該当する場合) SLPイベント、役員会など全てに参加する必要はありませんが、所属地区のSLPカレンダー(それぞれのSLPの特別週間など)は把握しておくようにしてください。
- キワニス・ファミリーの参加を増やす方法の1つは、CKI、キー・クラブ、キワニス地区のイベントと一緒に主催して、異なるクラブ間の相乗効果を生み出すこと。また、SLPクラブと協力してイベントを主催する場合は、青年保護ガイドラインに従うこと。
- 定期的にSLP地区リーダー(例:キー・クラブとCKIガバナー)と連絡を取り、アドバイスやコーチングの提供、達成事項への感謝をし、問題に対しての見解に耳を傾ける。
- キワニス地区イベントに参加するようにキー・クラブとCKIガバナーを促し、地区イベントに貢献する貴重な機会(例:総会での演説)を提供する。副ガバナー研修にSLP教育を含め、また、ディビジョン評議会にも含めます。
- キワニスクラブと話をする時は、どのSLPを後援しているかを把握しておき、後援をしてくれていることに感謝する。
- SLP後援の10の基本義務を知っておく。(次ページのリスト参照)
- 委任する優秀で反応の良い管理者を任命し、仕事を任せます。ガバナーの主な役割は、各々が協力しながら仕事を全うできるようにすることです。
- スポンサーのついていないSLPクラブが所属地区がどこにあるのかを把握し、SLPクラブを後援するためのキワニスクラブの設立に尽力する。
- 地区管理者が国際キワニス研修に参加するようにし、地区内に新しいSLPクラブを設立し、既存のクラブを支援するよう奨励する。
- 所属地区内のキワニスクラブと会員を増強する。SLPクラブが強いと、キワニスクラブも強くなります。SLPの設立を主要目標の1つと設定するのであれば、キワニスクラブ設立にその目標を変更し、より多くのSLPを後援できるようにします。
- どのSLPクラブが、地区を形成できるのか、地区として留まることができるのかを確認する。
- キワニス・アドバイザーとして、有能な国際キワニスメンバーを指名する。現在、記録によると、50%以上のサービス・リーダーシップ・プログラムにキワニス・アドバイザーが存在していません。

SLPスポンサーシップにおけるキワニスクラブ10の責任

1. サービスリーダーとして青少年を強化することに信念を持つキワニアンまたはキワニアンの委員会をSLPアドバイザーに任命し、青少年にとって安全な環境作りのために、青年保護方針およびトレーニングの必須事項が満たされるようにする。
2. SLPクラブ例会やイベントに参加する。キワニスや共催行事予定について、学校担当者に必ず周知してください。
3. SLPクラブをサポートするために、奉仕経費明細を予算内に維持する。キー・リーダー、キー・クラブ、またはCKI地区年次総会や国際年次総会への参加を支援することを検討する。
4. 学校長または施設管理者と少なくとも年に1回は話す機会を持つ。
5. 後援SLPクラブのために、年会費やその他会費の納入を確保する。
6. SLPクラブ役員およびメンバーに適切な研修を提供できるように、SLPアドバイザーを鼓舞し支援する。
7. キワニスとSLPクラブリーダーと年に1回のミーティングを設定する。
8. 共催イベントの開催や参加をする。適切であれば、SLPクラブ会員をキワニス・プロジェクトへ招待する。SLP後援イベントの監視をする際、素性調査により無犯罪歴を証明する。
9. SLPクラブ・アドバイザー、役員およびメンバーをキワニスのミーティングに招待したり、キワニスクラブへの参加を促す。
10. SLP後援イベントにかかわる全キワニアンに青年保護方針を毎年確認させる。

青年保護

国際キワニスは、青年保護に対して包括的アプローチをしています。

- 全てのキワニス・ファミリー・メンバーの参加を促し、保護・教育する。
- 犯罪者から青少年メンバーを守る。
- 青少年と活動する上で、最善の行動行為を成人メンバーに教育する。
- 青少年にポジティブな開発ツールを提供することで、インスピレーションを与え、また、未来の最高のリーダーになるように青少年と接する。

キワニスが青少年奉仕活動を行うクラブ及びプログラムを提供する最高の組織であるために、全ての関係者及びそのメンバーも、最高の行動標準を設け、意識を持って活動することを心がけてください。

私達の「青年保護のABC」

A - Access to high quality training (質の高いトレーニングへのアクセス)

キー・クラブと活動するアドバイザー及び監視役には、青年保護、児童虐待及び性的虐待防止研修を必ず受けていただきます。全キワニス会員は毎年、国際キワニス青年保護方針を確認する義務があります。

B - Background checks (素性調査)

キー・クラブ・アドバイザー及び成人ボランティアが青少年と活動するためには、有効な素性調査を維持することが必須条件です。

C - Culture of Care (思いやりの文化)

どの年代よりも、現在の子ども達が抱えている不安とストレスのレベルは高いと報告されています。子ども達が不安とストレスの問題に対処できるようにリソースを持ち、助けを求める方法を知り、学校の文化を向上させることができる人材になることを、私達は願っています。

キワニス青年保護ヘルプラインは、虐待やポリシー違反を報告するための24時間年中無休の無料ヘルプラインです。訓練を受けた専門への相談は、1-866-607-SAFE (7233) へご連絡ください。より詳しい情報は、kiwanis.org/youthprotectionをご参照ください。



財政的実行可能性

財政的実行可能性

キワニスは世界で驚くべき活動をしています。賢い資金投資をし、収益を奉仕活動に変えるチャンスを見出し、資金源とボランティアのリソースを蓄え、効率的な構造を作り、プロセスを簡単かつ対応できる価格に抑えることで、世界の子ども達にさらに奉仕できる能力を開発できます。

地区財政管理

役員会の法的義務

- ・ 注意義務。
- ・ 忠実義務。
- ・ 遵守義務。

注意義務

- ・ 組織の財政及び活動に精通している。
- ・ ガバナンスに定期的に参加する。
- ・ リスク・アセスメントと戦略的計画のディスカッションに参加する。
- ・ 組織に十分な内部統制があり、明文化された方針により、資産を守り促進する。
- ・ 「勤勉、配慮、そしてスキル」を用いて、良識のある人が振る舞うように誠意をもって行動する。

忠実義務。

- ・ 「利害関係の衝突」の方針に注意する。
- ・ 組織の事を一番に思って行動する。
- ・ 実際起こっている衝突、または将来的に衝突につながるかもしれない事を公開する。

遵守義務

- ・ 法令には全て従う。
- ・ 組織の使命達成のために、リソースを捧げる。
- ・ 組織が無許可の活動に関与しないように徹底する。

受託者責任

- ・ 長期的にリソースの管理を行う。
- ・ 財政及び活動に精通している。
- ・ 組織の健康状態に関する重要な事柄を監視する。
- ・ 内部財政管理に従う。資産を守り促進する明文化された方針があることを確認する。

適切な財政管理

・ 地区の財政を理解する

- 貸借対照表：銀行に残高がいくらあるのか、何に投資をしているのか、借金はいくらあるのかなど。
- 損益計算書：主要収入源は何か、主要な出費は何か、1つの活動でどのくらい収益があるのかなど

・ 法律/方針を順守する

- 確定申告書を提出する。
- 帳簿は監査を通す。

・ リソースの割り当て

- アクティビティからの投資利益は？
- 経営構造とプロセスを簡略化する。

予算プロセスでの重要な問いかけ

- ・ 目的は何ですか。
- ・ その目的を達成するためにどのような活動が含まれますか。
- ・ リソースは何があり、そのリソースの費用はいくらですか。
- ・ お金はどこから調達しますか。

内部統制及び主な取引形態

- ・現金支払い。
- ・現金収入。
- ・その他の取引循環
 - 投資及び資金繰り(例:固定資産、借金、投資)
 - 人件費。

最良の実践モデル

- ・不正リスク・アセスメントを行う。
- ・内部統制を実施する。
- ・役割分担。
 - 資産へのアクセス。
 - 責任の記録。
 - 責任の監視。
- ・外部からの見直し/監査をしてもらう。
- ・納税申告を毎年見直す。
- ・国際キワニスへ確定申告書を提供する。
- ・「察知能力」を鍛える。

奨励

- ・地区のチームのために財政の専門家を見つける。
 - ビジネスや金融の専門家
 - 確固たる投資のアドバイスができる人
- ・ユーチューブやグーグルなどのリソースを使って、独学で金融について学ぶ。
- ・地区内のクラブ・リーダーシップ教育研修に参加し、財務担当に配布された教育資料を理解する。

財務管理を良くするための5つの秘訣

1. 明瞭な財政戦略(例:年会費からの収益)。
2. 収益アップ計画(例:新クラブの開設)。
3. 財務管理システム(例:会計ソフトウェア)。
4. 適切な内部統制(例:方針、運営手続、アメリカ国税庁フォーム990)。
5. 法律を確認し、確実に順守する(例:毎年、確定申告書を確認する)。



キワニス子ども基金

ガバナーは、キワニス子ども基金の大切なパートナーです。子ども基金により任命される子ども基金地区委員長が、ガバナーのサポートをしてくれます。委員長は私達の使命の熱弁者です。私達の基本的価値観を継続的に伝達してくれます。委員長は自身の地区でキワニアンとの関係を築き強化します。

もちろん、ガバナーもキワニス子ども基金の提唱者です。子ども達の成長のそれぞれの段階で、何をしてどのように影響を与えられるかを理解しておくことが重要です。事実、子ども基金は、キワニスのある国々のクラブや地区と協力し世界の子ども達に奉仕するため、特定のキワニスの活動を中心に、寄付を使わせていただいております。

健康と栄養

子どもと妊婦には、脳の健康的な発達と健康な生活に必要とされる栄養のある食べ物を摂取する必要がありますと国際キワニスは考えます。

出生前から5歳までの子どもの脳は、驚異的なスピードで発達します。しかし、その発達には、ヨードなどの重要な栄養を摂取しなければなりません。キワニス子ども基金には、助成金制度があり、クラブ、地区、世界のパートナーを支援し、世界の子ども達の人生を健康にスタートさせるための活動の促進を援助しています。

教育と識字能力

国際キワニスは、全ての子ども達に読書と学習の機会を提供する支援をすることが重要だと考えます。

基本的な識字能力が欠落している子ども達が世界には2,500万人います。アメリカでは、高校を卒業できない子ども達の学生の88%が、小学3年生の時に字を読むことができなかった子ども達です。識字人生を送る機会を増やしていることになります。子ども基金は助成金を提供し、クラブ及び地区が識字能力や教育のプロジェクトを提供することを支援します。

ユース・リーダーシップ開発

国際キワニスは、全ての子ども達にリーダーになるための機会を与え、奉仕活動の価値を教えます。

リーダーシップ及びボランティアをする機会を与えることで、子ども達は責任、自制心や尊敬の念を学びます。これらは子ども達の成長に重要な要素で、同調圧力などの問題を乗り越えたり、学問的成功に必要です。キワニス子ども基金は、子ども達がコミュニティのリーダーへ成長する手助けを、キワニス・サービス・リーダーシップ・プログラムを助成金及び奨学金を通して支援します。

感謝の意を示す

寄付者の生活の中で寛大であることは、重要な部分を占めます。だからこそ、寄付者の親切な心に感謝することは重要です。実際にキワニス子ども基金は、様々な方法で寄付に感謝の意を表しています。寄付者の方々への感謝の意を表する方法については、kiwanis.org/childrens-fund/give をご確認ください。

運営

毎年キワニス年度(10月1日から9月30日)には、キワニス子ども基金の管理を監視するために、キワニス子ども基金役員会が任命されます。役員会の責任は次の通りです。

- ・子ども基金のための資金調達活動計画の開発及び実施。
- ・寄付者との関係を育て、個人や企業、友人からの資金の寄付をお願いすることで、子ども基金を安定させ、成長させる。
- ・助成金集めのための世界中の資金調達活動プログラムからの資金を監視し配布する。

キワニス子ども基金は、スタッフ(米国インディアナ州インディアナポリスにある国際キワニス事務局の専務理事及び運営責任者を含む)が管理する。

クラブ及び地区のためのリソース

キワニス子ども基金はキワニアンが子どもを助けやすいようにします。また、私達の活動の啓もう活動を行います。各キワニスクラブ、地区、そして財団は、主要専門分野に関しての問い合わせやアドバイスを基金に求めることも可能です。

- ・**資金調達活動**: 私達は、個人・企業からの寄付、助成金申請、計画寄付やイベントなど資金調達活動に関する戦略提供やアドバイスを行っています。そして、皆様からいただいた成功事例を困っているクラブなどに提供しています。
- ・**非営利マネジメント**: クラブや地区財団の運営は複雑になることがあります。質問や直面している問題があれば、遠慮なくご連絡ください。解決策、選択肢、または最善策を模索し、特定するお手伝いをし、皆様の目標達成を応援いたします。
- ・**キワニス助成金プログラム**: キワニスクラブや地区が利用できる助成金プログラムについての質問にお答えする準備万端のスタッフがいます。
- ・**演説者とプレゼンテーション**: キワニス子ども基金のボランティアやスタッフを派遣し、皆様の例会や地区イベントで情報を提供したり、参加者を盛り上げたりと協力を惜しみません

キワニス子ども基金のボランティアの役職

キワニス子ども基金は、ボランティア・リーダーによって支えられています。そのボランティア・リーダーには地区とエリアレベルに、3つの異なる役目があります。

アンバサダー

アンバサダーはキワニス子ども基金役員会により任命され、任期は3年です。エリアレベルで奉仕し、地区委員長、地区提唱者、キワニス子ども基金役員会と子ども基金スタッフを重要なパイプラインでつなぎます。また、資金調達活動とボランティア研修のリソースです。

地区委員長

地区委員長は、子ども基金により任命され、地区レベルで活動します。資金を調達し、子ども基金の使命の熱心な提唱者です。委員長は自身の地区でキワニアンとの関係を築き強化します。また、地区イベントで、キワニス子ども基金を代表し、地区財団が存在するのであれば、地区財団と協働するパートナー関係を築きます。

ポシビリティ・プロジェクト

キワニス子ども基金を通じて、わずか2.25米ドルで1人の子どものニーズに対応できます。近年、子ども達を支援するプロジェクトのために資金を求めるクラブの数は10倍近く増加しています。そこで、子ども基金は2,500万ドルを集めて、世界中の1,000万人の子ども達の未来をより良くするために活動しています。

これは「ポシビリティ・プロジェクト」と呼ばれ、キワニスクラブと私達が支援する子ども達だけを支援する初の募金キャンペーンです。

クラブや各メンバーは、個人的に意義があり、最も多くの子ども達を助けるような贈り物を検討するこ

とが奨励されています。kiwanis.org/giveで簡単に寄付できます。このウェブページには、小切手で支払う場合に印刷して郵送できるダウンロード可能なフォームや、遺贈、株式、財産贈与の機会など、その他のオプションも用意されています。

インスピレーションと情報提供

キワニスのリーダーおよび子ども基金の支持者として、あなたは他の会員に模範を示すことができます。寄付に加えて、ポシビリティ・プロジェクトについて啓もうすることもできます。ここに、知っておくべきこと、そして地区やクラブのメンバーと共有すべきことがいくつかあります。

- 寄付者の表彰。**3年間で15,000米ドル以上を寄付した個人は、コーナーストーン・ソサエティ(新しい寄付レベル)を通じて表彰されます。その他の寄付レベルについては、1,000米ドルの寄付に対するジョージ・F・ヒクソン・フェローシップや2,500米ドルの寄付に対するドクター・ウィル・ブレックマン・フェローシップなどを活用します。
- クラブの表彰。**5年間で会員1人あたり平均500米ドルを寄付するキワニスクラブはインパクト・クラブとして称えられ、国際キワニス年次総会、地区年次総会、その他のイベントでバナー・パッチと表彰を受けます。この資金は、クラブの募金活動を通じて集めることができます。募金は、会員個人が月額わずか8.33ドル(年間100ドル)で毎年行うか、クラブまたはクラブ財団を通じて行うことができます。
- ボランティアのチャンス。**自分の地域で子ども基金のボランティアになりたい会員は、地元の地区委員長ボランティアに連絡するか、childrensfund@kiwanis.orgまたは(317)875-8755、オプション2で子ども基金のスタッフに連絡してください。
- オンライン情報。**ポシビリティ・プロジェクトの専用ウェブページは、kiwanis.org/thepossibilityprojectでご覧いただけます。ここではキャンペーンの最新情報、寄付に関する情報やリンクなどを紹介しています。



ボランティア 及びイメージ

ブランディング及びイメージ

キワニアン自身が、最も効果的なキワニスの宣伝媒体です。同じメッセージと外見を統一する重要性がここにあります。また、キワニス・ストーリーをグループの共通の声として共有する事も重要です。キワニス・ロゴ（紋章及びワードマーク）の使用は一貫性がないといけません。現在のキワニス・ファミリーのロゴは、kiwanis.org/logosでご確認ください。

ロックアップ(コンビネーション)

紋章とワードマークを合わせたロゴです。最も頻繁に目にし、使用するロゴです。



ワードマーク

ワードマークと紋章は一緒に使用しても、別々に使用することもできます。ワードマークのみの方が効果的な場合もあります。例えば、鉛筆、小さなピンや刺繍などです。

Kiwanis®

紋章

紋章は、最も古く、最も伝統的なロゴです。紋章は、存在感があり、トートバッグ、マグカップやTシャツなどに使用されます。印刷物には、ワードマークを入れるか、スペースが許すのであれば、ロックアップを使用することもできます。



ブランドのアレンジ

所属地区のクラブにカスタマイズしたロゴが必要な場合は、無料で簡単に入手していただけます。kiwanis.org/brandingにて、「Custom Kiwanis logos」をクリックしてください。クラブの節目を祝う時には、特別な記念ロゴを入手することができます。クラブやキワニスのロゴに手を加えたりカスタマイズしないようにしてください。



メディアへの広報窓口

地区広報活動コーディネーターは、メディアへの広報活動のトレーニングを受けています。常に地区の広報担当者になる必要はないかもしれませんが、そのような時が来るかもしれませんので、秘訣を紹介します。

メディアへの手順

メディアから要請を受けた場合は、次の手順を踏んでください。

1. レポーターの知りたがっている事と、締切りを確認する。
2. 広報担当者を特定する。キワニスが広報を担当することもできます。ご一報ください！
3. インタビューの日程を決める。
4. キー・メッセージを決める：伝えたい主要なポイントを3つ用意する。
5. 難しい質問を作り、答える練習をする。（下記セクション参照）
6. インタビューを受ける。
7. レポーターに後日連絡を取る。
8. 利害関係者に公開前の内容を報告し、結果を報告する。



キー・メッセージ&発言の仕方

キー・メッセージとは、重要事項のことで、レポーターの記憶に残したいことに絞ります。

「PRの秘訣&ツール」の小冊子を参考に、キー・メッセージの作り方の詳細をご覧ください。覚えておくべき重要事項：3つのメッセージに集中する。そうすることで心に残るメッセージになります。以下のフレーズを「架け橋」として使って、キー・メッセージへと会話を戻してください。

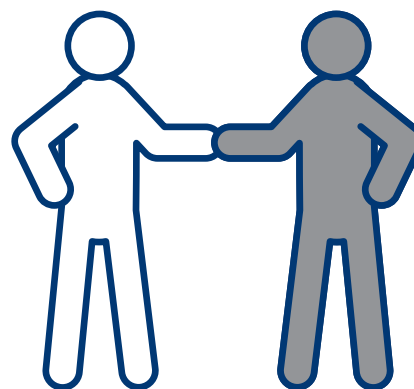
- ・「強調させていただきたいのは・・・」
- ・「知っておくべき重要な事は・・・」
- ・「しかし、ここでの本当の問題は・・・」
- ・「全体像を見ると・・・」
- ・「そして、これはどういうことかという・・・」
- ・「続ける前に、強調させていただきたいのは・・・」
- ・「ここが重要なポイントで、その理由は・・・」
- ・「最も大事なことは・・・」
- ・「そして、申し上げたように・・・」
- ・「付け加えさせてもらおうと・・・」
- ・「この話題を終える前に、付け加えさせていただきたいのは・・・」
- ・「そして、記憶に留めておかなくてはならない重要なことは・・・」
- ・「私が話してきたことはつまり・・・」
- ・「_____が重要であると同時に、覚えておくなくてはならない重要なことは・・・」
- ・「ここで重要なことは・・・」

ソーシャルメディア対応ガイドライン

見聞きしたり読んだりする内容	対応
他人を非難したり、評判を落としたり、ヘイトスピーチなどの投稿サイトで、キワニス、キワニス・プログラムやキワニアンについて投稿されている場合 激昂し始めたり、失礼な冗談を言い始める人が出てきた場合 風刺かどうかその内容は別として、個人やグループを嘲笑する内容の投稿。	対応しない。
見聞きしたり読んだりする内容	対応
間違った事実を基にしたネガティブなコメント	注意して対応する。 返事を書く。プライベート・メッセージを使って返事を送る。
国際キワニスに対して不満を持っている。	- 可能なであれば、状況を修復したい趣旨を伝える。 - 正しい事実を伝える。
キワニス全般に対して不満を持っている。	- できれば、情報元のリンクを含める。 - 状況をメモする。
会員がキワニスに対して不満を持っている	- 関係者全てが納得する適切な解決に努める。 - 適切な場合、コミュニケーション、メンバーシップ、またはメンバー・サービスを関与させる。
見聞きしたり読んだりする内容	対応
国際キワニスについて、ポジティブなコメント、またはメッセージを投稿している。	対応は自由。対応は不要。するのであれば、以下を参考にする - 良い内容のコメントには感謝の言葉をかける。 - ポジティブな投稿の場合でも、国際キワニスが投稿者の意見に同意しない場合は、合意できるように努める。 - キワニスの使命について関連するキワニス・ストーリーを共有する。

対応する上で考慮する事柄

透明性	適切な場合、自分とキワニスの関係性を含める。 ・ クラブのメンバーシップ。 ・ クラブでのボランティア時の責任、またはリーダーとしての役割。 ・ キワニス・サービス・リーダーシップ・プログラムでのボランティア時の責任、またはリーダーとしての役割
情報元	情報の出所を明記する(リンク、ビデオや確認可能な参考文献など)。
適時性	しっかりと対応するために必要な時間は十分にかかる。必要であれば、異なる見解を仲間に尋ねる。
論調	キワニスとその重厚な歴史を高く反映する論調で対応する。対応は以下の態度をもって行う。 ・ 親切。 ・ 尊敬の念を持つ。 ・ 役立つ。
影響	自分が対応している媒体、ブログまたは投稿について考える。その対応をどのくらいの人数が見るのか。読者とコメントの展開範囲を基に対応を変化させる。



関係性を作るようにコミュニケーションをとる



ストップ!

- ・新聞を読んでいたたり、車のオイルを変えていたり、コンピューターを使っていたり、スマホを使っていたり、テレビを見ていたり、犬にえさを与えていたり、髪の設定をしたりしているのであれば、まず、やっていることを止めましょう。
- ・大声で話したり、独り言を言う事を止めましょう。
- ・自分の気持ちを心配する事を止めましょう。
- ・ストップして、深呼吸をしましょう。
- ・邪魔をする事は止めましょう。



見る!

- ・話し手を見て、集中し、アイコンタクトを取る。
- ・非言語のヒントから得られる情報を探し、メモしておく。



聞く!

- ・耳でしっかりとメッセージを聞く。
- ・心でもっとメッセージを聞いて、理解することを心掛ける。
- ・沈黙に耳を傾ける。言葉が出てこなくなっても間を埋める必要はない。



考える!

- ・言葉と言葉以外のヒントについて考える。
- ・相手の立場に立って、話している内容について考える。
- ・心を開いて、メッセージについて考える。どれくらい心を開くことができるか。



反応する!

- ・相手の言ったことを自分の見識として投影、言い換え、そして繰り返して反応を示す。
- ・明確にするために質問をして反応する。
- ・相手の気持ちを認めることで、反応する。
- ・辛抱強く反応する。
- ・相手が心をふさぐようなことがないように、「しかし」ではなく「そして」を使って反応する。
- ・公平かつ客観的に適切なフィードバックをして反応する。

緊張を克服する

ソワソワする	メディアとのインタビューの前に軽く食べて、アイス無しで水を飲む。
口が乾く	軽く舌を噛んで、唾液を出す。
声が上ずる	呼吸をし、顎を落とし、声を出す筋肉をリラックスさせる。咽頭筋を鍛えるために鉛筆を噛み、大きな声で話す練習をし、上ずった声を落ち着かせる。
膝が震える	足を少し開き、膝を少し曲げる。前後左右に体をゆすらないようにする。
頭が真っ白になる。	アイコンタクトを取る。息をすることを忘れずに！頭が真っ白になるのは、脳への酸素が不足している可能性がある。
落ち着かない	最も重要なメッセージをしっかりと把握する。力強くそのメッセージを発言する。
手が震える	掌に爪を強く当てる。数秒そのままの状態を保つ。その後、手はリラックスし、手の震えなしで小道具やポインターを持つことができる。
声が震える	話をやめ、呼吸を整え、強い信念をもってキー・メッセージを伝える。そうすることで、メディア・インタビューの冒頭の声の震えを乗り越えることができる。
息苦しい	胸呼吸をして呼吸が浅い可能性がある。腹式呼吸で深く息をする。インタビュー前に深呼吸をする。思考の終わりに一息し、呼吸を整える。
手汗	ハンカチをポケットに入れておく。
早口で話す。	一息つく！息をして、思考の終わりに数を静かに数える。

その他の秘訣

- ・ インタビューの前に、首を回し、腕を振り、ストレッチをする。
- ・ 深く息を吸い込み、体内で息をため、ゆっくりと吐く。
- ・ アドレナリンを有利に使う。アドレナリンは動きを鋭く素早くしてくれることがある。



施行細則

細則及び運営手続き

次期ガバナー及びその責任に関する細則及び運営手続きをご紹介します。全ての細則及び運営手続きは、kiwanis.orgにてご覧いただけます。

運営手続204 – 地区資格

204.1 – 良好であるための最低条件

地区は以下の条件を満たす場合のみ、良好な地区であると判断される。(4/16)

- A. 地区標準規約の採択、修正は、国際キワニス役員会より承認され、地区が国際キワニス規約及び方針の全てに従う場合のみ承認される。(4/16)
- B. 地区は、キワニスクラブを毎年新しいコミュニティに、積極的に紹介する。(4/16)
- C. 地区は、監査済みの会計報告書や第三者によるレビュー報告書を提出する必要はないが、地区、地区財団、またはキー・クラブまたはサークルK地区によって正確であると認定された未監査またはレビュー済みの会計報告書を提供し、それぞれの場所のすべての政府要件に準拠していることを示す、ガバナー、事務総長、および該当する場合はキー・クラブまたはサークルK地区管理者によって署名された証明書を提出しなければならない。(10/23)
- D. 地区は、国際キワニスへの地区年次総会報告書及び最新の地区規約及び方針を含む年次報告書の必要事項の内容を常に把握しておく。(10/23)
- E. 地区は、対象地区役職に対する国際キワニス犯罪歴身元調査に関する方針を遵守する。(10/18)
- F. 地区及びクラブは、青少年を支援するコミュニティ奉仕プロジェクト及びプログラムに積極的に参加する。(4/16)
- G. 地区は、ガバナー、次期ガバナー、次々期ガバナー（適当な場合）、事務総長及び財務担当を適切な選挙により選出するか、地区規約に則った適切な任命により欠員の補充を行う。(10/18)

役員会は毎年事業年度初月に、各地区の良好な状態を確認する。(4/19)

但し書き：2023年1月19日の国際キワニス役員会による措置により、運営手順204.1.dの要件は一時的に調整され、2022～23会計年度およびそれ以前の会計年度において、地区、地区財団、キー・クラブおよびサークルK地区は、監査済み会計報告書または第三者報告書の提出は必要としない。むしろ、地区、地区財団、キー・クラブまたはサークルK地区によって承認された会計報告書を提出するものとし、報告書が正確であり、地区の行政報告書が現地管轄区域の法律および規制に準拠しているものとする。

204.2 – 良好ではない地区

良好であるための最低条件を満たしていない地区及び役員会には、専務理事から地区が良好ではないことが通知される。地区は30日以内に問題を修正するか、適切な期間に修正案を提出する。その間暫定的に、地区は良好ではない状態とみなされる。(10/18)

良好でないとみなされた地区には、次の項目は適用されない：

- A. 国際キワニス助成金プログラムからの資金援助またはその他の資金援助
- B. 如何なるキワニス子ども基金助成金プログラムからの資金援助
- C. 国際キワニス特有のプログラムやその他業績表彰プログラムまたはコンテストを通しての受賞や表彰を受ける権利。(10/19)

204.3 – 権利及びサービス

国際キワニスは、キワニス・ネイション、暫定地区、及び地区に、それぞれのステータスにより、サービスを提供する。国際キワニス役員会は、キワニス・ネイション及び暫定地区を支援する特別なサービスを許可することがある。通常、適切なサービスおよび支援は下記の通り。(4/16)

- A. 全キワニスクラブ：世界の全キワニスクラブが受けるサービスは以下の通り。
 - ・ 役員会にて承認された言語で書かれた適切な資料。
 - ・ オフィス・スタッフへのアクセス。
 - ・ 管理プロセスでのリーダーシップ研修。
 - ・ キワニスマガジンまたは正式代替刊行物を1冊。
 - ・ 販売業者やその他サードパーティー販売者の提供するキワニス商品の購入。
 - ・ 国際キワニス・プログラムの業績評価。
 - ・ 地区または地域構築のサービス（適切であれば）。(4/16)
- B. キワニス・ネイション：
 - ・ 各キワニス・ネイションには、国際キワニスにより指定されたスポンサー地区や地域があり、研修や管理サポートをクラブ及びキワニス・ネイションのメンバーに提供する。(4/17)
 - ・ スタッフが配置され、特別なサービス（会員勧誘及び研修など）で、暫定地区の設置の可能性を決定する。(4/16)
- C. 暫定地区：上記に加え、暫定地区が受けるサービスは以下の通り。(2/05)
 - ・ 地区委員長を国際キワニスから要求される次期ガバナー教育ミーティング及び国際キワニスから提供される成長と訓練のための指定ミーティングへ招待。(4/16)
 - ・ 地区委員長またはガバナーを国際キワニス評議会（開催される場合）にゲストとして招待する。ただし、ディベイトに参加する権利は与えられるが、投票の権利は与えられない。(4/16) (6/20)
 - ・ スポンサー地区の国際キワニスにより指定される。(4/17)
 - ・ キワニス・アジア太平洋委員長/国際キワニス=ヨーロッパ会長は暫定地区のために、適切であれば、現場訪問/教育ワークショップを暫定地区リーダーと行う事を含め、追加のサポートをリクエストできる。(4/17)
- D. 地区：上記に加え、地区が受けるサービスは以下の通り。
 - ・ 現ガバナー及び3名の近年の元地区委員長または地区ステータス前のガバナーへ国際キワニス年次総会における拡大代表の地位。
 - ・ 国際役員会カウンセラーの課題。
 - ・ 地区ガバナーを投票者として（規約に基づき）、国際キワニス評議会（開催される場合）へ招待。そして、
 - ・ その他の権利及び特権については、国際キワニスの規約、細則及び運営手続きに明記する。(4/16)

204.4 – 制限

- A. 規約改正：暫定地区またはキワニス・ネイションは国際キワニス規約への規約改正案を提出できない (4/16)
- B. 代議員地位：運営手続204.2に記述されている場合を除き、現在または過去の暫定地区リーダーまたはキワニス・ネイションのリーダーは、如何なる役職でも、国際キワニス年次総会において拡大代表の地位には就けない。現在または過去の暫定地区の副ガバナーは、如何なる役職でも、国際キワニス年次総会において自身の所属クラブ以外のクラブの代表を務めることはできない。(4/16)

運営手続220 – 地区常任委員会及び重要職

220.1 – 常任委員会 (6/15)

- A. 国際キワニスは、以下の地区常任委員会を義務付ける。これらの常任委員会は地区が任命する。(10/22)
 1. 規約及び方針により、地区の規約、細則及び運営手続きを検討し、必要な修正または推奨された修正を地区役員会に提出するものとする。修正案の草案作成において役員会に協力するものとする。また、適切に提案された地区規約の修正案すべてについて報告するものとする。委員会は必要であれば、地区規約の精神を解釈する、また記述または示されている義務、基準、活動の適切に遵守する上で、役員会と協力する。(4/12)
 2. 地区年次総会は、公式プログラム及び地区の年次総会の議題の実行において、地区役員会を補佐する。(6/15)
 3. 財務は、地区理事会に提出するための推定収入と支出の予算を作成するものとする。年次監査を受け取り、見直す。財務担当者が作成した会計報告書を定期的に確認する。また、地区役員会から要求されるその他の職務を遂行します。(6/15)
 4. 人間性およびスピリチュアルな価値（適切である地域において）は、その重要性についてより一層広く人々の意識を高めるため、広く、そして特定宗教と関係を持たない方法でクラブが協力するように奨励する。(6/15)
 5. 国際キワニス年次総会は出席を促し、年に一度の国際キワニス年次総会への参加を支援する。(4/12)
 6. キー・リーダー（適切である地区において）は、地区全体でキー・リーダープログラムを宣伝するためにボランティアチームを募集し、訓練する。国際キワニス・スタッフと協力し、地区内でイベントが成功するように日程と場所を提案する。各地区のイベントの現場コーディネーターを任命し、サポートする。注記：キー・リーダー委員長は青少年と活動した経験、コミュニケーション能力があり、テクノロジー技術に明るい人物でなければならない。また、国際キワニスにより企画される年に一度のキー・リーダー地域研修カンファレンスに参加しなければならない。キー・リーダー委員長は、ほとんどのイベントが10月及び11月に開催されるため、暦年に沿って活動することが求められる。(4/12)
 7. リーダーシップ開発及び教育は、地区リーダーシップを以下のように支援する。地区年次総会及びカンファレンスにおいて、全てのキワニアンのために意味のある教育及び研修を開発し、次期地区及びクラブ役員のために業務及びリーダーシップ・プログラムを計画または促進し、各クラブ内で継続的にキワニス研修を促進する。委員会委員長は、リーダーシップ開発コーディネーターを務める。(6/15)
 8. サービスはクラブが地区内のコミュニティで効果的な奉仕活動を行える支援をする。(4/12)

9. 決議は地区役員会への検討及び提案として、全ての決議案を検討する。また、地区役員会により指示された決議を起草する。決議委員会は、クラブからの提案書の変更、まとめ、編集をすることができ、受領拒否をすることができる。地区役員会には、年次総会で検討される議題の最終決定権がある。(6/15)
- B. 委員会の指定: 常任委員会は、委員長のみで設置することができる。(6/15)
- C. 任期: 各常任委員会の任期は1年間であるが、複数年連続で活動することができる。ほとんどの委員会(サービス・リーダーシップ委員会を除く)の任期は、10月初日に始まり、1月1日にその職責を負う。(10/22)

220.2 – サービス・リーダーシップ・プログラム管理者

- A. サービス・リーダーシップ・プログラム (SLP) を後援しているクラブのある地区には、これらの任務を担当する関連SLP 管理者が配置される場合もある。(10/22)
 1. アクション・クラブは、アクション・クラブ設立に際し、コミュニティ機関や組織と協力し、キワニスクラブ及びディビジョンを支援をする。コミュニティ機関や組織は、障がい者のニーズに奉仕し、後援するキワニスクラブの一環として継続的、効果的なスポンサーシップを促進する。(1/01)
 2. ビルダーズ・クラブは、中学校/ミドル・スクールにビルダーズ・クラブを設立する際、後援するキワニスクラブの一環として継続的、効果的なスポンサーシップを促進する。(1/92)
 3. サークルKは、キワニス地区役員会の承認に従い、サークルK地区組織の管理を適切に機能させる義務がある。(1/92)
 4. キー・クラブは、キワニス地区役員会の承認に従い、キー・クラブ地区組織の管理を適切に機能させる義務がある。(1/92)
 5. Kキッズは、小学校にキワニス・キッズを設立する際、後援するキワニスクラブの一環として継続的、効果的なスポンサーシップを促進する。委員会は地区内で、ブリング・アップ・グレイズ (BUG) 及びテリフィック・キッズをキワニスクラブに勧める。(6/15)
- B. 任命: 地区ガバナーは、地区役員会の承認を条件として、各 SLP 地区管理者を任命するものとする。(10/22)
- C. 任期: SLP 管理者は 12 月 1 日までに任命され、4 月 1 日にこれらのプログラムの責任を負うものとする。しかし、キー・クラブ及びサークルK管理者の任期は、それぞれの地区年次総会の終了時に始まり、次の年次総会の終了まで、または後任者が承認されるまで継続するものとする。さらなる継続性と効率性のため、SLP管理者には、地区が定めた期間、連続して任期を務めることを奨励する。(10/22)
- D. 委員会の協力: SLP 管理者は、地区運営支援のための委員会を設置する場合がある。その場合、委員会メンバーは国際キワニスに報告されるものとする。これらの委員会の行動全ては、地区規約及び方針の下において、現行のキワニス地区役員会の評価及び権限の対象となる。(10/23)
- E. 倫理および行動規範: 全SLP地区管理者は、倫理的、専門的、道徳的原則に従って行動することが求められる。各管理者は、国際キワニスが求める特定の行動標準を読み、理解し、承諾したことを毎年署名により確認するものとする。これらの基準に違反する疑いがある場合は、キワニス青少年プログラムの指定ディレクターに報告され、指定ディレクターは独自の裁量で国際キワニス役員会執行委員会に通知することもできる。(10/23)

- F. 解任: SLP 管理者は、地区ガバナー又は国際キワニスの独自の裁量により解任される場合がある。地区管理者が、国際キワニスの決定により不当に解任されたと考える場合は、手順に定められている通り、審査委員会に抗議することができる。(10/23)
- G. キー・クラブ及びサークル K 管理者との年次会議: キー・クラブ地区管理者及びサークル K 地区管理者は、国際キワニス・スタッフ及び地区ユース安全管理マネージャーと直接又はオンラインで年次会議を開催し、それぞれのキー・クラブ及びサークル K 地区のイベントや活動、及び地区キー・クラブ及びサークル K プログラムの活動状況について話し合うものとする。(10/22)

220.3 – 地区重要職

国際キワニスは、地区において次にあげる重要職の設置を要求されると同時にそのサポートを十二分に行う。これは、特記しない限り全地区に適応する。重要職は地区により選出され、国際キワニスにより承認される。(6/15)

被任命者は、対象分野での経験が必要とする。クラブレベル以上のキワニスの他の指導的地位を同時に兼務しないことが要求され、又強く推奨される。特記しない限り、3 年の任期を全うするよう奨励される。(6/15)

地区が適切と判断した場合、重要職には支援する委員会が設けられ、地区役員会の判断で任命する。(6/15)

重要職に関するその他詳細は、国際キワニスにより決定され、それぞれの職位記述書にて記述される。(6/15)

A. リスク・マネージャー

リスク・マネージャーは、全ての北アメリカ地区において任命される。(6/15)

リスク・マネージャーは、リスクの回避または縮小についてクラブを指導し、国際キワニスと定期的に連絡を取る。この役職に就く人物は、財産保険または損害保険の分野での経験がなければならない。(6/15)

B. ユース安全管理マネージャー

ユース・マネージャーは、青少年のためのリーダーシップ・プログラムがある全地区で任命されなければならない。(6/15)

ユース安全管理マネージャーは、キワニスクラブやサービス・リーダーシップ・プログラムが奉仕する青少年を守る方法をクラブに指導し、国際キワニスと定期的に連絡を取る。この役職に就く人物は、青少年トレーニング、教育、または法的処置の分野での経験がなければならない。(6/15)

C. リーダーシップ開発コーディネーター

リーダーシップ開発コーディネーターには、国際キワニスのプログラムを利用し、地区内のクラブ会長及び事務総長の教育、研修及びリーダーシップ開発を実施する責任がある。この役職に就く人物は、地区の判断で、副ガバナーや理事などのリーダーを教育したり、訓練する役割を担う事がある。(6/15)

D. 広報活動コーディネーター

広報活動コーディネーターは、様々なメディアを通してクラブの広報活動を責任をもって指導、支援し、国際キワニスのブランディング・ガイドラインをクラブや地区が確実に遵守する

ように指導する。(6/15)

E. メンバーシップ及び関与コーディネーター

メンバーシップ及び関与コーディネーターは、責任をもって新クラブの開設を指導、支援し、国際キワニスのガイドラインを通して既存クラブでの会員関与を促進する。このコーディネーターは、国際キワニス会長及び国際キワニス・スタッフにより任命されたエリア・コーディネーターと共に活動する。(改定：4/18、有効：10/18)

220.4- キワニス子ども基金

アメリカ及びカナダの各地区は、キワニス子ども基金の委員長を設置する。委員長の責務、任期、選出方法及びその他詳細については、キワニス子ども基金役員会により決定され、地区に連絡される(4/18)

220.5- 追加常任委員会及び重要職

国際キワニスにより義務付けられていない常任委員会や重要職を追加で設置することができる。その場合、地区代議員会議で承認され、地区規約に記述されていることが条件である。(6/15)

運営手続222 – リーダーシップ教育

222.1 – 地区研修会

次期ガバナーには、次期副ガバナーのために地区研修会を実施し、その指導陣を選出する責任がある。地区年次総会で実施される場合、ガバナーは次期ガバナーに研修会の実施責任を委任し、十分な時間と設備を提供する。(6/91)

222.2 – クラブ役員教育

次期ガバナーには、クラブ役員教育を行う義務がある。このような研修会は、認定キワニス・インストラクターの支援を受け副ガバナー予定者によって開催される。(6/91)

222.3 – 地区年次総会での教育プログラム及びフォーラム

ガバナーは次期ガバナーに地区年次総会でのリーダーシップ教育プログラム及びフォーラムの実施責任を委任し、十分な時間と設備を提供する。(1980)

運営手続223 – 地区次期ガバナーの責任

223.1 – 責務遂行の合意

次期ガバナー立候補の発表をもって、本役職への就任と同時に、国際キワニスが決める役職の責務を全うするという合意が、候補者と国際キワニスとの間で締結される。候補者が地区ガバナーとして活動するために、この合意条件を履行しなければならない。(10/22)

223.2 – 責務 (1/13)

次期ガバナーは、以下の責任がある(10/22)

- A. 国際キワニスの規約、細則及び運営手続き、また地区規約で定義されている次期ガバナーの責務を全うする。また、役職範囲内でガバナーの補佐をする。(10/90) (10/22)
- B. 国際キワニスにより義務付けられている全ての次期ガバナー会議に出席する。(10/90) (1/00)
- C. 国際キワニス年次総会に参加し、年次総会で開催される次期ガバナー会議に出席する。(10/96)
- D. 次期副ガバナー及び地区委員会委員長のために研修会を開催し、それぞれの役職の責務が全うされるように監督する。(10/90)
- E. クラブ役員教育プログラムを責任をもって実施する。(5/93) (1/00)
- F. 地区年次総会での教育プログラム及びフォーラムの責任を持つ。(5/93) (10/96)
- G. 会員増強計画(明確に定めたクラブ新設場所を含む)を立て、事業年度が始まる前に国際キワニス会長予定者へ書面で提出する。(2/95)

運営手続224 – 地区ガバナーの責任 (1/13)

ガバナーには以下の責任がある。(10/96) (10/22)

- A. 国際キワニスの規約、細則及び運営手続き、また地区規約で定義されているガバナーの責務を全うする(10/96)
- B. 地区の成長計画を立て、その実施を監督する。(10/90)
- C. 目的、目標そして奉仕活動プログラム (Young Children: Priority One [子ども最優先]を含む) へのクラブの参加を積極的に奨励する(10/96)
- D. 国際キワニス年次総会へ出席し、全面的に参加する(10/96)
- E. 国際キワニス、地区及びフェデレーション(適切な場合) への地区及びクラブの財政的義務の速やかな履行を促し、不足分がある場合は追跡する(5/93)
- F. 空白のないクラブ年次報告を推進する。(10/90)
- G. 国際キワニスのスポンサー・プログラム(適切な場合)を積極的に推進し、地元、ディビジョン、地区レベルでこれらのプログラムを適切に監督する(5/93)
- H. 地区ガバナーのための地域カンファレンスに出席する。(10/90)
- I. 地区委員長によるキワニス子ども基金の推進を奨励する。(アメリカ国内の地区のみ) (1/13)
- J. 適切であれば、国際キワニス会長による地区公式訪問を計画し実行する。(5/93)
- K. 地区年次総会及び年度中間総会のプログラムを計画、開発し、地区年次総会でリーダーシップ教育プログラムとフォーラムを行う責任を次期ガバナーに委任する。ガバナーは適当な時間及び適切な設備を提供する。(5/93)
- L. 国際キワニス役員会が地区発達状況を遅れることなく確実に把握できるようにする。(7/07)
- M. 地区年次総会では、国際役員会カウンセラーが国際キワニスからのメッセージを発表し、問題や危惧する点を話し合い、参加しているメンバーにカウンセリングを行うための時間

を適切に設ける。国際役員会カウンセラーは、国際キワニス会長の代理として適した待遇を受ける。(5/93)

N. 国際キワニス年次総会出席を奨励する(5/93)

細則 B.17 – 青少年との行動

キワニスは、最高の奉仕活動及びリーダーシップ・ガイダンスを青少年に提供する。キワニスは、青少年に安全で教育的かつ自信を持たせる環境を作り、成長と成功の促進に尽力する。(1/20、有効:5/20)

キワニスは、青少年に対するあらゆる形態の虐待またはハラスメントを容認しない。青少年に対する不審行為、或いは不適切行動の報告、虐待及びハラスメントの申し立ては、全て深刻に受け止め対処する。調査の必要な虐待の申し立てがあった場合、キワニスは然るべき機関に全面的に協力する。全ての青少年は、人種、肌の色、信念、国籍、性別、年齢、宗教、性的指向またはジェンダー・アイデンティティーにより差別されない。キワニスで活動するボランティアは全員、全ての必要条件を満たし、全てのキワニス・サービス・リーダーシップ・プログラムのガイダンスを遵守するものとする。(1/20、有効:5/20)

運営手続432 – 青少年保護ガイドライン(10/23)

18歳未満の若者とキワニスのイベントで活動する全ての成人は、青年保護ガイドラインを読み、理解した上で、合意および準拠するように求められています(1/13)

432.1 – 教育

全てのキワニスクラブは、その会員にこれらのガイドライン、最善策、青少年が危険な状態にある場合、どのような行動をするべきかについて情報を与え、教育を施すことを求められる。全会員にガイドラインを提供することを含め、この教育を毎年行わなければならない。(1/13)

全キワニス地区は、国際キワニスに提供された資料を使用し、青少年と活動する成人のためのガイドラインや最善策について教育フォーラムやワークショップを地区主催コンベンションやカンファレンスで行うことを求められる。(1/13)

432.2 – 監視役

監視役は、キワニス会員、学校職員、親、保護者、または親代わり、21歳以上で学校や機関により承認された特定のイベントにおいて未成年メンバーの付き添いとして学校や機関に登録している人物と定義する。(1/13)

- A. **1日限りのイベント。**1日のイベント全体を通じて、生徒 50 人につき少なくとも 1 人の大人が監視役を務めなければならない。(10/23)
- B. **宿泊ホテルやキャンプ/カンファレンスなどで宿泊が必要なキワニスのイベントに参加する場合、**10人までの男子グループにつき少なくとも成人男性1名、10人までの女子グループにつき少なくとも成人女性1名の適切な成人監視役をつける。全地区管理者および監視役は、青少年参加者と同じホテルに宿泊しなければならない。但し、青少年の親が寝室またはそれに値する宿泊場所(例:テント)にて自身の子どもと一緒に宿泊する場合を除き、成人が、ホテル、共同寝室、またはその他の宿泊場所で青少年と部屋を共有してはいけな

い。宿泊小屋やキャンプ場の客室など宿泊場所に寝台が数台用意されている場合、成人が宿泊場所を同性の青少年会員と共有することができる。但し、2人以上の成人がいる時のみ。(10/23)

- C. 素性調査。犯罪歴身元調査は、国際キワニス方針で記述されている通り、全監視役に対して、必ず実施しなければならない。(10/23)
- D. その他必要条件。さらに、監視役は適用される全ての細則及び運営手続きに従わなければならない。(10/23)

432.3 – 交通手段

青少年の移動について、交通手段に対して親または保護者から承認書類を貰い、乗員は常に3名以上とする。前記2つの条件が満たされない場合、必ず1つの条件を満たすものとする。交通手段に関する決定は全て、現地法及び学校方針に従うものとする。(改定:4/16、有効:6/16)

432.4 – 酒類、たばこ、マリファナやその他の使用

青少年のため、または青少年により開催されたキワニスのイベントにおいて、大人は酒類、たばこ、またはマリファナ(医師から処方されたものであっても)の影響を受けていない状態を求められる。また、違法薬物の使用及び所有や合法薬物の不適切/違法使用を禁じる(06/16)

432.5 – 医療品

キワニスのイベントに青少年が処方薬または非処方薬を所持する場合、親/保護者の許可書がある場合のみ、それを許可する。(1/13)

432.6 – 報告・通報

キワニスのイベントで青少年が関わる不適切な行動を目撃した場合、或いはキワニスイベントで青少年が違法、または危険な状態にさらされていると察知した場合、キワニアンはイベントにおける適切な人物に直ちに連絡を取ると同時に、必要に応じて警察関係者に連絡する。以下、通報に関する現地法、州法、措置法、連邦法は以下の通り。キワニスのイベントで不適切な行動を目撃した場合、キワニアンはイベントのリーダーに連絡を取ると同時に、必要に応じて警察関係者に連絡する。国際キワニスは、青少年が危害を受けた、またはその安全と健康が危険にさらされていると思われる場合に利用できる、24時間対応の秘密厳守のヘルプラインを設けている。1-866-607-SAFE。(10/23)

432.7 – 個人情報

キワニスの如何なるイベントに出席している青少年の個人情報が含まれる全書類(登録書、医療情報書類、参加許可書などを含む)は、極秘情報として取り扱う。そのような書類を取り扱う人数を最小限に留めるなど、個人情報の保護に関する方法手段を作成する。これらの書類は最低3年、或いは適切な州法、措置法や法令に定められている通り保管する。保管期間の終了時に、細かく切り刻むなど極秘情報として書類を処分しなければならない。全ての極秘情報は、州法または措置法に従って処分されなければならない。(1/13)

432.8 – 青少年及びソーシャルメディア

フェイスブックの友達推薦機能のような人を繋げる行為のあるソーシャル・ネットワーキングに

において、成人から青少年に友達申請等はしてはならない。そのような要請を青少年から受けたキワニアンは、適切な判断の上、対応することが求められる。ソーシャル・ネットワーキング上で青少年とやり取りする成人は、そのやり取りが公の場、すなわち、複数人の成人や青少年の面前で行われていると思って行動しなければならない。つまり、公共の場で青少年に対して不適切とみなされる発言は、ソーシャル・ネットワーキングのサイトのコメント欄でも不適切とみなされる。過剰だとみられる行為（例：フェイスブック上で継続的に「いいね」をつけたり、コメントを残すなど）を、キワニアンは避けなければならない。写真などの媒体をオンライン上に掲載する前に、その媒体に写っている全ての人物（未成年の場合はその両親）から許可を得なければならない。許可がなければ、違法になる場合がある。(1/13)

ソーシャルメディア・ガイドラインは、国際キワニス方針Bを参照。(4/12)

432.9 – 行動または健康問題

キワニアンは、青少年から個人情報や繊細な情報に関して信頼のおける成人だと判断されている。キワニアンは青少年にカウンセリングをすることは避け、適切な専門家を探すか探す手伝いをする心を掛ける(1/13)

432.10 – その他規則との対立

これらのガイドラインが現地学校方針や規則、或いは現地法/措置法、または国内法令や国内規制と矛盾する場合、適切な最高基準に従う(1/13)

細則 B.19 – ソーシャルメディア・ガイドライン

ブログに投稿する、オンライン上にコメントを残す、またはフェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ユーチューブ、リンクトイン、フリッカーやその他のソーシャルメディアを使用する際、全ての国際キワニス役員会メンバー、地区ガバナー、次期ガバナー、副ガバナー及びそれらの候補者は、以下のガイドラインを遵守するものとする。(1/22)

キワニスクラブ会員個人の行動が、組織全体に影響するとの認識の下、役員会は、全地区及び全クラブに同様の方針を適用し、全てのキワニス会員はこれらのガイドラインを遵守するものとする。(10/10)

- A. 自身の発言及びオンラインの投稿記事は、自身で法的及び道徳的責任を負うものとする。(10/10)
- B. 暴力を助長、承認、許容する内容の投稿をしてはならない。(10/20)
- C. 人種、肌の色、信念、国籍、年齢、性別（性的指向及びジェンダー・アイデンティティーを含む）による差別を助長、承認、許容する内容の投稿をしてはならない。(10/20)
- D. 投稿記事の読者には、キワニス・ファミリー・メンバーも含まれ、世界中の多くの文化背景を持つ成人及び青少年が含まれていることを忘れてはならない。(10/10)
- E. 自身のキワニスでの経験を肯定的な言葉で投稿するものとする。(10/10)
- F. あらゆる発言は自分自身の考え方であり、自身の見解であることを明確にするものとする。(10/10)
- G. オンラインでの会話は、率直で、誠実で、尊敬できるものとする。(10/10)
- H. 児童が読んだり、見たり、共有するに不適切な記事やコメントを投稿・共有してはならない。(10/10)
- I. 価値のある会話をしなければならない。(10/10)

- J. 返信するタイミングを理解し、同意できない投稿を目にした場合、オンラインで対抗したり、不満を述べたりしてはならない。他者の暴言や怒りに巻き込まれてはならない。(10/10)
- K. 下品な言葉を使用してはならない。(10/10)
- L. 軽蔑的または侮辱的言葉を使って他者のことについて話してはならない。(10/10)
- M. オンラインで写真等の媒体を投稿する場合、その媒体に写っている人物に許可を得なければならない。(10/10) (10/20)
- N. 著作権及び公正使用を遵守するものとする。(10/10)
- O. 事実情報を使用し、情報元を提供するものとする。(10/10)

全ての国際キワニス役員会メンバー、地区ガバナー、次期ガバナー及び副ガバナー及びそれらの候補者は、専務理事を中心とする国際キワニス・スタッフが、独自の裁量で、上記に定めるソーシャルメディアに関する細則違反を犯している投稿の削除を求める場合、直ぐにその投稿を削除しなければならない。国際キワニス・スタッフによる投稿記事削除の決定に対して同意しない場合、国際キワニス役員会のリスク・マネジメント委員会に抗議することができる。またその場合、委員会は、国際キワニス役員会に提案を行い、役員会が判断を下すものとする。投稿記事は、抗議に対する結果が出るまでの間、非公開にしなければならない。国際キワニス・スタッフによる投稿記事削除の依頼に従わない個人に対して、国際キワニス役員会は、その個人を役職から速やかに解任、または役員への立候補権利をなく奪することができるが、これらに限定されるものではない。(1/22)

国際キワニス役員会は、独自の裁量により、正式な役職候補者に決定してから5年以内に暴力を助長または許容するような投稿、人種差別的、または男女差別的な発言をしている投稿(削除されている場合も含め)をしている場合、その個人がいかなる役職へも立候補できないようにする、或いは候補者から降ろす決定をすることができる。(1/22)

国際キワニス・スタッフの知ることとなった投稿記事の関しては調査を行うが、当該スタッフは、国際キワニス役員会メンバー、地区ガバナー、次期ガバナー、副ガバナー、候補者やその他のメンバーによる投稿記事を積極的に調査する義務を負わないものとする(1/22)



地区職位記 述書

メンバーシップ・コーディネーター

地区メンバーシップ・コーディネーターは、地区の会員増強及び、クラブ設立とメンバーシップ強化の指導とサポートを提供する責任があります。この役職は、地区リーダーシップ・チームと協力し、会員を勧誘し保持する目標と目的を作ることが仕事です。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

資格

- ・会員数を保持しているか増やしたクラブの会員。
- ・クラブ設立イベントでクラブを設立した経験。
- ・活動しやすい関係性を保持する能力。
- ・高いコミュニケーション能力と支援能力。
- ・戦略的プログラム計画を立て、発表し、実行する能力。
- ・他者のスキルと生産性を強化する能力。
- ・対立管理に精通し能力がある。
- ・セールス経験がある。

特性とスキル

- ・地区のメンバーシップの目標計画と戦略に忠実である。
- ・クラブ設立及び地区及び国際キワニスのクラブ設立リソースに関して、知識がある。
- ・効果的な会話ができ、ファシリテーターでもある。
- ・健全な判断ができ、ポジティブで熱心な姿勢を見せる。
- ・ボランティア、見込会員やコミュニティのリーダーと協働する時に、上手く関係を保つことができる。
- ・効果的なチーム作りのスキル。
- ・しっかりとした信念を持ち、決断力があり、実践的である。
- ・表計算、文書作成やプレゼンテーション用のソフトウェアが使用でき、メール、カレンダーや管理ツールも使える。
- ・時間管理のスキル。



責務

チームを作り、育成する。

- 地区のクラブ設立会員とコーチを募集し、訓練を行う。
- チームのミーティングやカンファレンス会議に定期的に参加する。
- チームメンバーのモチベーションを上げ、コーチし、功績を認知・称賛する。
- 会話の方向とリーダーシップをチームメンバーに提供する。

クラブ設立

- 地区内でクラブ設立イベントなどのクラブの設立活動を企画運営する。
- 国際キワニスクラブ設立スペシャリストとクラブ設立イベントの調整をする(必要に応じて)。
- クラブ設立及びメンバーシップの取り組みを以下の活動において、指導及びサポートする。
 - 副ガバナーと協力し、増強活動のためのディビジョン・チーム・メンバーを選出する。
 - クラブ・コーチとクラブ設立者を任命し、エリア・コーディネーターへ適切にレポートを上げる。
 - 国際キワニス・エリア・ディレクターと協力し、地区メンバーシップ・チームのためのトレーニングの日程と場所を決める。
 - クラブ設立のための地域またはディビジョン・メンバーシップ計画の開発及び実行を支援する。

クラブ強化

- 国際キワニスと地区のリーダーと共に、地区内のメンバーシップ強化の促進のために、付属目標、計画や予算を考える。
- 副ガバナーと協力し、コーチングが必要なクラブを特定する。

地区に対して

- 任命された国際キワニス・エリア・ディレクターと共に、地区のメンバーシップの目標と戦略が合致していることを確認するための活動を調整する。
- メンバーシップ進捗状況レポートを適切な人物に定期的に提供する。
- 国際キワニス及び地区リーダーシップと連携する。
- 地区メンバーシップ・チームの問題を特定し、対処し、解決する。
- 国際キワニス地区メンバーシップ・サポート関連の予算と費用を管理する。
- 地域及び地区イベントで、メンバーシップ及び新クラブ設立研修を計画し、実行する。
- 地区年次総会や例会だけでなく、地区の刊行物でも適切な称賛を提供する。

義務

- 任期は3年
- 国際キワニスまたは所属地域開催の現地トレーニングへの参加。
- 出張への柔軟な対応。
- キワニス活動に費やす膨大な時間。

これは、無償の役職です。キワニス及びコミュニティへのご尽力に感謝いたします。

リーダーシップ開発コーディネーター

国際キワニスに代わり、地区内でクラスルーム教育プログラムの戦略的指導を提供します。

現在のリーダー	期間及び日付	有力後継者

責務

- ・国際キワニス・スタッフと密に連絡し、地区内の教育プログラムの戦略的目的を達成し、リーダーシップ教育の提供をする。
- ・教育プログラム及びその提供において、一貫性を保つ。
- ・クラブ会長及びクラブ事務局長教育のためにスケジュールとファシリテーターの課題を調整する。
- ・公認インストラクター及び国際キワニスとの仲介役として活動する。
- ・要求に応じて、トレーナー・プログラムを促進する。
- ・既存するプロセスを利用し、インストラクターを毎年評価する。
- ・クラスルーム教育セッションをクラブ会長教育、クラブ事務局長教育及びその他の教育のために執り行う（適用できる場合）。
- ・国際キワニス承認のカリキュラムを使って、ポジティブで熱心なファシリテーターとして活動する。
- ・地区及び国際キワニスの代表として振る舞う。
- ・毎年1回の評価プロセスに参加する。
- ・リーダーシップ開発トレーニング強化のアイデアを開発する。

資格

キワニスの必要条件

- ・できれば、副ガバナー以上の経験がある。

経験

- ・成人を対象とした教育指導者・ファシリテーターとしての経験がある。
- ・チームの一員として活動する能力を有する。
- ・高い対人関係スキル。
- ・グループ活動に適応できる能力。
- ・相互学習環境において、大人同士の関係を理解し、大人のグループをけん引できる能力。
- ・ポジティブな関係性を保持する能力。
- ・書面及び口頭での優れたコミュニケーション・スキル。

- ・マネージャーとしての経験があれば、好ましい。

必要スキル

- ・マイクロソフト・オフィススイート製品。パワーポイントに堪能。
- ・シェアポイントの基本的機能が使える。
- ・LCDプロジェクターやノートパソコンなどのテクノロジーを使用できる。

その他必要条件

- ・キワニス・ファミリーの経験があれば、好ましい。
- ・週末及び夜の活動。
- ・3年間の活動。

リスク・マネージャー

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

責務

担当地区内において、損害賠償保険プログラムの基本情報をメンバーに説明します。クラブ・リスク・マネジメント研修とクラブ安全コーディネーター研修を提供します。地区の問題や活動について国際キワニス・リスク・マネージャーと連絡を取り合います。

義務

- ・クラブ保険リソース・ガイド及び任意保険リソース・ガイドの内容を学習及び理解し、クラブにアドバイスする。
- ・基本的な質問に対して回答を提供し、提供資料の使い方をクラブに指導する。
- ・クラブ安全コーディネーターとクラブに対して情報と研修を提供し、地区内のクラブの情報源として活動する。地区会報にリスク・マネジメントに関する記事を提出し、地区年次総会でワークショップを実施する。
- ・地区でリスク・マネジメント・プログラムの実施を奨励し、責任問題を軽減するために地区ボランティア・リーダーやスタッフと密接に協働する。
- ・クラブ安全コーディネーターの任命を手助けし、クラブ安全コーディネーターがクラブ保険リソース・ガイドを熟知し、クラブのイベント計画に役立てることができるよう支援をする。
- ・地区ユース安全管理マネージャーとリスクを軽減するために、密接に連携する。
- ・クラブの活動や問題について、国際キワニス企業リスク・オフィサーと定期的に連絡を取る。
- ・国際キワニスによる地区リスク・マネジメント研修に参加する。

資格

- ・エージェントとして、または保険会社の従業員として、財産や災害保険の取り扱い経験がある。過失法や責任法に精通している弁護士やビジネスにおいて業績を残している（可能であれば、事業主またはマネージャー経験者）。
- ・良好なキワニス会員であり、異なる地区や国際的ボランティア組織のリーダー的な役職に就いていない。
- ・3年の任期を全うできる。地区リスク・マネジメント研修は、必要であればその都度開催されますが、少なくとも3年に一度開催されます。
- ・公の場で話すことができ、ワークショップや研修を実施できる。
- ・国際キワニスは、犯罪歴身元調査により犯罪歴がないことの証明を求める。証明後、2年間有効とする。予約後、素性調査に関する必要情報を提供する。
 - 米国居住者：国際キワニスの提供会社「Safe Hiring Solutions」に依頼する。
 - カナダ居住者：地元カナダ警察を通して素性調査を行う。

報告関係

この役職は、国際キワニス企業リスク・オフィサーと地区ガバナーの管轄下です。国際キワニスは、地区ガバナーと次期ガバナーの推薦と併せて、候補者について意見を取り入れます。

広報活動コーディネーター

地区広報活動コーディネーターは、名前の周知と子ども達への奉仕活動と青年リーダーシップの機会を提供していることについて広く知ってもらうために、地区レベルのリーダーシップに追加されました。このポジションは地区広報活動委員長の代わりです。

メッセージを送り、ブランディングをしてくれる優秀な人で、地区内のイメージを担っています。また、広報活動計画の戦略的広報活動計画と実施において地区をけん引することもあります。これには、他の地区リーダー及び国際キワニスと協力し、クラブと会員に教育とカウンセリングを提供することも含まれます。広報活動コーディネーターは、広報やメディア、マーケティング、宣伝、ブランディング、ジャーナリズムなどの分野で働いていた経験を有することが求められます。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

キワニス地区広報活動コーディネーターの必須条件

- ・ 複数年の任期。
- ・ 地区ブランド大使として活動する。
- ・ キワニス・ブランドの理解とブランド基準を忠実に守る。
- ・ 広報活動、ブランディングとマーケティング資料があり、使い方を熟知する。
- ・ 優れたコミュニケーションと対人能力(執筆と編集を含む)を有する。
- ・ メッセージを伝える対象者及び重要な聴衆のことを理解する。
- ・ プロジェクト管理アドバイスとカウンセリングを提供する。
- ・ 地区ガバナーとそのチームの年間広報活動戦略についてコーチする。
- ・ 地区リーダーにメディア・トレーニング、メッセージ制作とカウンセリングを提供する。
- ・ 必要時に、クラブにメディア・トレーニング、メッセージ制作とカウンセリングを提供する。
- ・ 現地クラブがクラブ広報活動委員長の地位に適切なクラブ会員を任命する手助けをする。
- ・ リーダー及びクラブにコンサルタントをする。
- ・ 地区及び地域マスコミ関係者と良い関係性を築き、人となりを知り、地元報道機関に精通しておく。
- ・ 新聞社、テレビ局、ラジオ局のニュース編集室がどのように活動しているのか知っておく。
- ・ クラブが記事を書く手伝いをし、必要であれば、話の売り込みの手伝いをする。
- ・ ニュース・リリースをいつどのように送れば良いかについて、地区リーダーシップとクラブにアドバイスをする。
- ・ 対象メディア・リストを作成するために、クラブと国際キワニスと協働する。
- ・ ウェブサイトとソーシャルメディアの内容管理を知り、理解する。
- ・ ソーシャルメディアに精通し、それぞれのSNSのフォロワーを理解する。
- ・ 危機報道を理解し、必要であれば、適時に対応する。
- ・ カンファレンス、例会やその他イベントに参加し、広報活動の授業やセミナーを開催する。

ユース安全管理マネージャー

地区ガバナーから報告書を作成し保持するように言われるかもしれませんし、関係する委員長(例:SLP委員長やキー・クラブ管理者)に提出するように言われるかもしれません。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

責務

- ・ 所属地区の青年保護方針の基本を伝える。
- ・ 青年保護についてクラブの責任をクラブが理解できるように支援する。
- ・ 青年保護の問題について、国際キワニス、キワニス地区とユース・クラブを繋ぐ役割を果たす

義務

- ・ 青年保護ガイドラインの内容を学び、理解し、所属地区のクラブのリソースとして活動する。基本的な質問に対して回答を提供し、提供資料の使い方をクラブに指導する。
- ・ キワニス地区スタッフ及びリーダー達が、年に一度の青年保護方針研修を受けるようにする。
- ・ 地区SLPアドバイザー、監視役やクラブSLP委員長に情報とトレーニングを提供する。
- ・ 地区会報に青年保護についての記事を提出する。
- ・ 国際キワニスが提供する資料を使い、ワークショップや研修を地区イベントで実施する。地区イベントには、キワニス地区年次総会、キー・クラブ地区年次総会やその他地区後援カンファレンスや研修(例:年度中間総会、地区研修など)があります。
- ・ 四半期毎にオンライン、または対面での会議に参加し、国際キワニス青年保護スタッフとコミュニケーションをとり、考えられる青年保護に関する問題等について報告する。
- ・ 青年保護に影響する最新の風潮を学ぶ。
- ・ SLPアドバイザーの素性調査における、地区のモニタリング及びコンプライアンスの支援を行う。

資格

- ・ ユースとの活動、教育や法執行機関で働いていたことがあれば、理想的。
- ・ 良好な現役キワニス会員。
- ・ 公の場で話すことができ、ワークショップや研修を実施できる
- ・ 青年保護方針を理解・遵守し、今後も犯罪を起こすことなく、オンライン・青年保護コースを完了する

この役職に任命される人物は、少なくとも3年の任期を務めることを強く奨励します。国際キワニスの細則にあるように、ユース安全管理マネージャーは、他の地区や国際ボランティア団体でリーダーの役職に就いてはいけません。

Kキッズ管理者

キワニス・ファミリーの極めて重要な要素であるKキッズ地区組織へ良質で効果的なリーダーシップの提供やその管理をする責任があります。膨大な時間と自身の能力を費やすことが必要になる役職です。管理者は任命され、任期は4月1日から3月31日の1年間です。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

アンバサダーの役割

地区管理者は、所属地区のKキッズ・プログラムの「大人の顔」です。管理者は、プログラムの提唱者であり、地区イベントにおいては、プログラムの代表者であり、地区のプログラムに関する主要な連絡先です。

必要条件

- ・ Kキッズ・プログラムとキワニス地区の第一仲介者として活動する。
- ・ キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他の地区リーダークラスと活動において、ポジティブな関係を築く。
- ・ 地区イベントにて、Kキッズ・スポンサーシップに関するトレーニングと情報を提供する。
- ・ キワニス地区年次総会、年度中間総会及び必要に応じてその他ミーティングや会議に出席する。
- ・ 記事、ソーシャルメディア、ニュースレターやプレゼンテーションを通して、キワニス地区全域にKキッズ・プログラムを宣伝する。
- ・ 青年保護方針を理解・遵守し、今後も犯罪を起こすことなく、オンライン青年保護コースを完了する。

その他の奨励活動

- ・ 次期キワニス地区ガバナーと面会し、Kキッズ地区管理者の役割及び期待される活動を明確にする。
- ・ キワニス・ファミリー地区管理者全員とコミュニケーションを取り、良い関係を育み、所属地区のサービズ・リーダーシップ・プログラム全てを強化する。
- ・ 後援するキワニスクラブ、機関やその他興味のある組織等と連絡を取る。

新クラブ開設

地区管理者は、開設とチャーター・プロセスを通して新クラブをサポートします。管理者は、所属地区で、学校や機関など主催をしてくれそうな場所にプログラムを宣伝し新規主催者を開拓します。

必要条件

- ・ Kキッズを主催してくれそうな場所とキワニスクラブの関係を築く手助けをする。
- ・ 現存するKキッズの会員増強及び保持の効果的な戦略を練る。
- ・ キワニスの後援なしでKキッズがチャーターしている場合、後援キワニスクラブがない、または後援することに興味を示していないという事を国際キワニスに証明する。

クラブ支援

地区管理者は、キワニス・アドバイザーと学校担当者と定期的にコミュニケーションを取り、サポートを提供します。また、アドバイザーと担当者を評価し、最上級の活動ができるようにサポートできる方法を見つけてください。

必要条件

- ・ キワニスと学校担当者とのコミュニケーションプランを調整する。既存クラブの強化に重点を置くこと。
- ・ クラブが年次報告書を作成するように促し、支援し、コンテストや賞に応募する。

その他の奨励活動

- ・ 明確な目的と目標をもって、キワニス・アドバイザーと学校担当者と話をする予定を決める。
- ・ 可能であるならば、招待された時は、クラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- ・ 教材とリソースをアドバイザーに提供する：
 - 奉仕プロジェクトのアイデア。
 - 資金調達活動のアイデア。
 - クラブ役員研修。
 - 推奨チャリティー情報。
 - 国際キワニスからの週に一度のEメールの情報。

委員会のリーダーシップ

地区管理者は、大人からなる委員会を監督し、地区の責任を果たす手助けをします。管理者が良きリーダー/コーチとなり、プログラムに必要な能力を持つ人達を適切なポジションに効果的に振り分けることが大事です。

必要条件

- ・ 委員会メンバーとコミュニケーションを取り、訓練を施し、地区内でKキッズ・プログラムを宣伝する。
- ・ 委員会メンバーを訓練し、Kキッズの地区目標達成のために協力できるようにする。

国際キワニスとの仲介役

地区管理者は、国際キワニス・スタッフと地区の主要パイプラインです。最新情報の提供、リクエストへの対応、ウェブ会議・コールへの参加、会員費の問題解決支援の提供、情報の転送や国際キワニスの関心を象徴する責任があります。

必要条件

- ・ 後援するキワニスクラブ事務局長に対し、毎年の更新料を支払うこと、各奉仕年度の初めに会員数とキワニス・アドバイザーと学校担当者の連絡先情報を更新することを奨励する。
- ・ プログラムの開発について建設的な意見を提供する。
- ・ 国際キワニスより提供される地区管理者研修に出席する。
- ・ 年に1度の地区コンテストとアワードを調整し、優秀者を国際キワニスに報告する。

その他の奨励活動

- ・ ウェブサイト及び国際キワニスのKキッズ広報用にニュース記事や写真を転送する (shareyourstory@kiwanis.org)。
- ・ 国際キワニス年次総会に出席し、SLPスポンサーシップの宣伝をする国際キワニス・スタッフの手伝いをする。

奨励資格

学歴

- ・ 学士号を持っていることが望ましいが、必須ではない。

経験

- ・ 学校時間外での子ども達との活動。
- ・ 青少年育成に関する有益な知識と経験。
- ・ ユース・リーダーシップ開発の理解と経験。
- ・ 有能なチームの構築。
- ・ イノベーションの継続。
- ・ 協働時の他者との良好な関係作り。
- ・ 高いコミュニケーション能力と支援能力。
- ・ 戦略的プログラム計画を立て、発表し、実行する能力。
- ・ 財務計画及び予算計画作り。
- ・ イベント計画。

技能

- ・ コンピューターに精通。

その他

- ・ キワニス会員。
- ・ インターネットおよびメールが使用できる環境がある。
- ・ Kキッズ経験者。
- ・ ソーシャルメディアおよびWeb会議システムに精通している。

Kiwanis
K-Kids[®]
 Young Leaders Helping Others

ビルダーズ・クラブ管理者

キワニス・ファミリーの極めて重要な要素であるビルダーズ・クラブ地区組織へ良質で効果的なリーダーシップの提供やその管理をする責任があります。膨大な時間と自身の能力を費やすことが必要になる役職です。管理者は任命され、任期は4月1日から3月31日の1年間です。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

アンバサダーの役割

地区管理者は、所属地区のビルダーズ・クラブ・プログラムの「大人の顔」です。管理者は、プログラムの提唱者であり、地区イベントにおいては、プログラムの代表者であり、地区のプログラムに関する主要な連絡先です。

必要条件

- ・ビルダーズ・クラブ・プログラムとキワニス地区の第一仲介者として活動する。
- ・キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他の地区リーダークラスと活動において、ポジティブな関係を築く。
- ・地区イベントでビルダーズ・クラブ・スポンサーシップに関するトレーニングと情報を提供する。
- ・キワニス地区年次総会、年度中間総会及び必要に応じてその他ミーティングや会議に出席する。
- ・記事、ソーシャルメディア、ニュースレターやプレゼンテーションを通して、キワニス地区全域にビルダーズ・クラブ・プログラムを宣伝する。
- ・青年保護方針を理解・遵守し、今後も犯罪を起こすことなく、オンライン・青年保護コースを完了する。

その他の奨励活動

- ・次期キワニス地区ガバナーと面会し、ビルダーズ・クラブ地区管理者の役割及び期待される活動を明確にする。
- ・キワニス・ファミリー地区管理者全員とコミュニケーションを取り、良い関係を育み、所属地区のサービス・リーダーシップ・プログラム全てを強化する。
- ・後援するキワニスクラブ、機関やその他興味のある組織等と連絡を取る。

新クラブ開設

地区管理者は、開設とチャーター・プロセスを通して新クラブをサポートします。管理者は、所属地区で、学校や機関など主催をしてくれそうな場所にプログラムを宣伝し新規主催者を開拓します。

必要条件

- ・ビルダーズ・クラブを主催してくれそうな場所とキワニスクラブの関係を築く手助けをする。
- ・現存するビルダーズ・クラブの会員増強及び保持の効果的な戦略を練る。
- ・キワニスの後援なしでビルダーズ・クラブがチャーターしている場合、後援キワニスクラブがない、または後援することに興味を示していないという事を国際キワニスに証明する。

クラブ支援

地区管理者は、キワニス・アドバイザーと学校担当者と定期的にコミュニケーションを取り、サポートを提供します。また、アドバイザーと担当者を評価し、最上級の活動ができるようにサポートできる方法を見つけてください。

必要条件

- ・キワニスと学校担当者とのコミュニケーションプランを調整する。既存クラブの強化に重点を置くこと。
- ・クラブが年次報告書を作成するように促し、支援し、コンテストや賞に応募する。

その他の奨励活動

- ・ 明確な目的と目標をもって、キワニス・アドバイザーと学校担当者と話す予定を決める。
- ・ 可能であるならば、招待された時は、クラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- ・ 教材とリソースをアドバイザーに提供する：
 - 奉仕プロジェクトのアイデア。
 - 資金調達活動のアイデア。
 - クラブ役員研修。
 - 推奨チャリティー情報。
 - 国際キワニスからの週に一度のEメールの情報。

委員会のリーダーシップ

地区管理者は、大人からなる委員会を監督し、地区の責任を果たす手助けをします。管理者が良きリーダー/コーチとなり、プログラムに必要な能力を持つ人達を適切なポジションに上手く振り分けることが大切です。

必要条件

- ・ 委員会メンバーとコミュニケーションを取り、訓練を施し、地区内でビルダーズ・クラブ・プログラムを宣伝する。
- ・ 委員会メンバーを訓練し、ビルダーズ・クラブの地区目標達成のために協力できるようにする。

国際キワニスとの仲介役

地区管理者は、国際キワニス・スタッフと地区の主要パイプラインです。最新情報の提供、リクエストへの対応、ウェブ会議・コールへの参加、会員費/メンバーシップについての問題解決支援の提供、情報の転送や国際キワニスの関心を象徴する責任があります。

必要条件

- ・ ビルダーズ・クラブ年間更新料の徴収支援をする。
- ・ アドバイザーの名前と連絡先の登録を維持する国際キワニスの活動のサポートをする。
- ・ 後援するキワニスクラブ事務局長に対し、毎年更新料を支払うこと、各奉仕年度の初めに会員数とキワニス・アドバイザーと学校担当者の連絡先情報を更新することを奨励する。
- ・ 年に1度の地区コンテストとアワードを調整し、優秀者を国際キワニスに報告する。

その他の奨励活動

- ・ ウェブサイト及び国際キワニスのビルダーズ・クラブ広報用にニュース記事や写真を転送する (shareyourstory@kiwanis.org)。
- ・ 国際キワニス年次総会に出席し、SLPスポンサーシップの宣伝をする国際キワニス・スタッフの手伝いをする。

奨励資格

学歴

- ・ 学士号を持っていることが望ましいが、必須ではない。

経験

- ・ 学校時間外での子ども達との活動。
- ・ 青少年育成に関する有益な知識と経験。
- ・ ユース・リーダーシップ開発の理解と経験。
- ・ 有能なチームの構築。
- ・ イノベーションの継続。
- ・ 活動しやすい関係性を保持する能力。
- ・ 高いコミュニケーション能力と支援能力。
- ・ 戦略的プログラム計画を立て、発表し、実行する能力。
- ・ 対立の管理。
- ・ 財務計画及び予算計画作り。
- ・ イベント計画。
- ・ キワニス会員。
- ・ ビルダーズ・クラブ経験者。
- ・ 各ソーシャルメディアおよびウェブ会議システムに精通している。

技能

- ・ コンピューターに精通。
- ・ インターネット及びメールができる環境がある。

Kiwanis
Builders Club[®]
 Building Leaders

キー・クラブ管理者

キワニス・ファミリーの極めて重要な要素であるキー・クラブ地区組織及びキワニス地区委員会へ良質で効果的なリーダーシップの提供やその管理をする責任があります。また、膨大な時間と自身の能力を費やすことが必要になる役職です。管理者は任命され、任期は4月1日から3月31日の1年間です。(地区年次総会が4月1日以降に開催される場合は除く)

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

アンバサダーの役割

地区管理者は、所属地区のプログラムの「大人の顔」です。管理者は、プログラムの提唱者であり、地区イベントにおいては、プログラムの代表者であり、地区のプログラムに関する主要な連絡先です。

必要条件

- ・ 地区ユース安全管理マネージャーと定期的に会い、すべてのポリシーが遵守され、訓練要件が満たされていることを確認する。
- ・ キー・クラブとキワニス地区の第一仲介者として活動する。
- ・ キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他のキー・クラブ地区組織を管理する地区リーダーと活動において、ポジティブな関係を築く。
- ・ 地区イベントでキー・クラブ・スポンサーシップに関するトレーニングと情報を提供する。
- ・ キワニス地区年次総会、年度中間総会、地区役員会及び必要に応じてその他ミーティングや会議に出席する。
- ・ 記事、郵便物やプレゼンテーションを通して、キワニス地区全域にキー・クラブ・プログラムを宣伝する。
- ・ キー・クラブのガバナーと協力し、キワニス地区役員会に、キー・クラブ役員会とキー・クラブ地区の活動のハイライトを報告する。
- ・ 地区財務担当と予算委員会が財務計画及び報告書を作成する支援をする。

- ・ 青年保護方針を理解・遵守し、今後も犯罪を起こすことなく、オンライン・青年保護コースを完了する。

その他の奨励活動

- ・ 次期キワニス地区ガバナーと面会し、キー・クラブ地区管理者の役割及び期待される活動を明確にする。
- ・ キワニス・ファミリー地区管理者全員とコミュニケーションを取り、良い関係を育み、所属地区のサービス・リーダーシップ・プログラム全てを強化する。

新クラブ開設

地区管理者は、地区においてクラブ新設を促す人物です。また、開設とチャーター・プロセスを通して新クラブをサポートします。管理者は、所属地区で、学校や機関など主催をしてくれそうな場所にキー・クラブを宣伝し新規主催者を開拓します。

必要条件

- ・ キー・クラブを主催してくれそうな場所とキワニスクラブの関係を築く手助けをする。
- ・ 現存するキー・クラブの会員数増加及び保持のための戦略開発において、キー・クラブ地区役員を手助けする。
- ・ キワニスの後援なしでキー・クラブがチャーターしている場合、後援キワニスクラブがない、または後援することに興味を示していないという事を国際キワニスに証明する。

クラブ支援

地区管理者は、キワニス・アドバイザーと学校/施設担当者と定期的にコミュニケーションを取り、サポートを提供します。管理者はアドバイザーの仕事ぶりに気づき、最上級の活動ができるようにサポートできる方法を見つけてください。

必要条件

- ・ キー・クラブ・アドバイザー、キー・クラブ・メンバー及びキー・クラブ地区ガバナーとのコミュニケーションプランを調整する。既存クラブの強化に重点を置くこと。

その他の奨励活動

- ・ 明確な目的と目標をもって、キワニス・アドバイザーと学校担当者と話す予定を決める。
- ・ 可能であるならば、(招待された時は)クラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- ・ 教育教材とリソースをアドバイザーに提供する：
 - － 奉仕プロジェクトのアイデア。
 - － 資金調達活動のアイデア。
 - － 推奨チャリティー情報。
 - － 国際キワニスからの週に一度のEメールの情報。(必要に応じて)

委員会のリーダーシップ

地区管理者は、大人からなる委員会を監督し、地区の責任を果たす手助けをします。管理者が良きリーダー/コーチとなり、プログラムに必要な能力を持つ人達を適切なポジションに効果的に振り分けることが大事です。

必要条件

- ・ キー・クラブの地区委員長として活動する。
- ・ 委員会メンバーを訓練し、キー・クラブの地区目標達成のために協力できるようにする。

国際キワニスとの仲介役

地区管理者は、役員会カウンセラーとして活動する国際キワニス理事とスタッフ及び地区の主要パイプラインです。情報の転送、最新情報の提供、リクエストへの対応、ウェブ会議・コールへの参加、会員費/会員関連の問題解決支援の提供や国際キワニスの関心を象徴する責任があります。

必要条件

- ・ 学校に対し、年会費を支払うこと、会員登録者とキワニス・アドバイザーの連絡先情報を更新することを奨励する。また、各奉仕年度の初めに学校担当者の連絡先情報を更新する。
- ・ プログラムの開発について建設的な意見を提供する。

その他の奨励活動

- ・ ウェブサイト及び国際キー・クラブ広報用にニュース記事や写真を転送する。
- ・ 国際キワニス年次総会に出席し、SLPスポンサーシップの宣伝をする国際キワニス・スタッフの手伝いをする。

役員会へのアドバイス

地区管理者はキー・クラブ・ガバナーと地区役員会の地区キワニス代表として、役員会の監督、役員会メンバー研修の調整とキー・クラブ地区の資金面の監視をします。

必要条件

- ・ キー・クラブ・ガバナーと「地区チーム合意」を毎年行い、その合意の全てを支持する。
- ・ キー・クラブ地区役員会及び役員を指導したり、カウンセリングしたり、アドバイスを行う。
- ・ キー・クラブ地区役員会及び役員の研修を調整する。研修には、戦略的計画や目標設定、組織及び財務管理、キワニス・ファミリーの構造、チーム構築やリーダーシップ開発などが含まれる。
- ・ 国際キー・クラブ及びキワニス地区の細則及び運営手続きに従い、キー・クラブ地区財務管理を監視する。
- ・ キー・クラブ地区の管理運営を監督する。
- ・ キー・クラブ地区役員会の職権上(投票権のない)の会員として活動する。
- ・ 毎年、キー・クラブのガバナーと共にガバナー及び管理者研修会や国際キー・クラブが主催する他の研修に参加する。

KEY CLUB®

キー・リーダー委員長

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

責務

- ・各地区イベントで現場コーディネーターを任命し、サポートする。全ての地区イベントに現場コーディネーターを1人配置しても良いですし、1イベントにつき1人でも良いです。
- ・地区全体から、ボランティア・チームを募集し、訓練する。チーム・メンバーは、地区全域のキー・クラブ、キワニス会員、学校や協力パートナーへプログラムを売り込みます。この役職は、約70%が管理業務で、残りの30%が13～19歳の子ども達との活動です。
- ・国際キワニスのスタッフと現場コーディネーターと協力し、プログラムを成功させるため提示している必要条件を満たすキャンプを選択する。また、地区のリサーチを行い、キー・クラブ、キワニス及び学校の行事予定を把握し、奨励されている日付が大部分の生徒にとって都合の良い日であることを確認する。
- ・年間プログラムのマーケティング計画を練る。
- ・キャンプ場所と日付をリサーチし、理想的なキー・リーダーのイベントを勧める。
- ・地区の他のサービス・リーダーシップ・プログラムの委員長と関係を築き、お互いのプログラムの宣伝活動を行う。
- ・地区イベントの宣伝を手伝う中心となるボランティア・チームを作る。
- ・いかなるサービス・リーダーシップ・プログラムのイベントに登録、または宿泊する全ての成人（クラブ会員および非会員）は、犯罪歴のないことが確認され、国際キワニスの年間青少年保護研修を修了している事。
- ・ホテルやキャンプでの宿泊が必要なキワニスのイベントに参加する際、適切な成人の付き添いが求められる。また、男性の青少年10名またはその一部ごとに少なくとも1名の成人男性、女性の青少年10名またはその一部ごとに少なくとも1名の成

人女性が付き添わなければならない。寝室が複数のベッド（例：バンガローやキャンプ・キャビン）から成る場合、2名以上の成人が同伴している場合のみ、同じ性別の青少年メンバーと寝室を共有することができる。

拘束時間

1年を通して、1週間に約2、3時間をマーケティングや学生の勧誘に費やします。イベント前の4～6週間は、1週間最長8時間拘束される場合があります。

資格

- ・13～19歳の子ども達と活動した経験があることは必須。
- ・子ども達や大人に向かって、プログラムの宣伝ができる。
- ・Eメールとインターネットに毎日アクセスできる。特にイベントの4～6週間前。
- ・キー・クラブやキワニス地区年次総会でプログラムのプロモーションをするなどを含め、地区内の学校やクラブを定期的に回ることができる。

任命

キワニス地区ガバナーが、毎年キー・リーダー・イベント委員長を任命します。イベント委員長は、マーケティングをする委員会を任命し、各キー・リーダー・イベントに1名現場コーディネーターを任命する。イベントのマーケティングとイベント中の監視役として、各イベントに、委員会メンバーを10名任命する。

KEY LEADER®

アクション・クラブ管理者

キワニス・ファミリーの極めて重要な要素であるアクション・クラブ地区組織へ良質で効果的なリーダーシップの提供やその管理をする責任があります。また、膨大な時間と自身の能力を費やすことが必要になる役職です。管理者は任命され、任期は4月1日から3月31日の1年間です。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

アンバサダーの役割

地区管理者は、所属地区のプログラムの「顔」です。管理者は、プログラムの提唱者であり、地区イベントにおいては、プログラムの代表者であり、地区のプログラムに関する主要な連絡先です。

必要条件

- ・地区ユース安全管理マネージャーと定期的に会い、すべてのポリシーが遵守され、訓練要件が満たされていることを確認する。
- ・アクション・クラブとキワニス地区の第一仲介者として活動する。
- ・キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他の地区リーダークラスと活動において、ポジティブな関係を築く。
- ・地区イベントでアクション・クラブ・スポンサーシップに関するトレーニングと情報を提供する。
- ・キワニス地区年次総会、年度中間総会及び必要に応じてその他ミーティング/会議に出席する。
- ・記事、ソーシャルメディア、ニュースレターやプレゼンテーションを通して、キワニス地区全域にアクション・クラブ・プログラムを宣伝する。
- ・「アクション・クラブ会員と活動するためのガイドライン」とそのガイドラインがどのようにアクション・クラブ・プログラムと関係があるのかを理解する。

その他の奨励活動

- ・次期キワニス地区ガバナーと面会し、アクション・クラブ地区管理者の役割及び期待される活動を明確にする。
- ・キワニス・ファミリー地区管理者全員とコミュニケーションを取り、良い関係を育み、所属地区のサービス・リーダーシップ・プログラム全てを強化する。
- ・後援するキワニスクラブ、機関やその他関係のある組織等と連絡を取る。

新クラブ開設

地区管理者は、地区においてクラブ会員増強を促す人物です。また、開設とチャーター・プロセスを通して新クラブをサポートします。管理者は、所属地区で、主催をしてくれそうな場所（障害を持つ人のための機関やグループホームなど）にプログラムを宣伝し新規主催主を開拓します。

必要条件

- ・アクション・クラブを主催してくれる場所とキワニスクラブとの関係を促進する。
- ・現存するアクション・クラブの会員募集、会員増強及び保持の効果的な戦略を練る。
- ・後援してくれそうなキワニスクラブ、地元や県の機関にアクション・クラブを売り込む。

クラブ支援

地区管理者は、キワニス・アドバイザーとクラブ・アドバイザーと定期的にコミュニケーションを取り、サポートを提供します。管理者はアドバイザーの仕事ぶりに気づき、最上級の活動ができるようにサポートできる方法を見つけてください。

必要条件

- ・アクション・クラブ・アドバイザーとメンバーとのコミュニケーションプランを調整する。既存クラブの強化に重点を置くこと。
- ・クラブが四半期報告書を作成するように促し、支援する。

その他の奨励活動

- ・明確な目的と目標をもって、キワニス・アドバイザーとクラブ・アドバイザーと話す予定を決める。
- ・可能であるならば、招待された時は、クラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- ・教育教材とリソースをアドバイザーに提供する：
 - 奉仕プロジェクトのアイデア。
 - 資金調達活動のアイデア。
 - クラブ役員研修。
 - 推奨チャリティー情報。
 - 国際キワニスからの週に一度のEメールの情報。(必要に応じて)

委員会のリーダーシップ

地区管理者は、大人からなる委員会を構築及び監督し、地区の責任を果たす手助けをします。管理者が良きリーダー/コーチとなり、プログラムに必要な能力を持つ人達を適切なポジションに上手く振り分けることが大事です。

必要条件

- ・委員会メンバーとコミュニケーションを取り、訓練を施し、地区内でアクション・クラブ・プログラムを宣伝する。

国際キワニスとの仲介役

地区管理者は、国際キワニス・スタッフと地区の主要パイプラインです。最新情報の提供、リクエストへの対応、ウェブ会議・コールへの参加、会員費/メンバーシップについての問題解決支援の提供、情報の転送や国際キワニスの関心を象徴する責任があります。

必要条件

- ・アクション・クラブの年会費徴収の手伝い。
- ・アドバイザーの名前と連絡先の登録を維持する国際キワニスの活動のサポートをする。
- ・プログラムの開発について建設的な意見を提供する。

その他の奨励活動

- ・ウェブサイト及び国際キワニスのアクション・クラブ広報用にニュース記事や写真を転送する (shareyourstory@kiwanis.org)。
- ・国際キワニス年次総会に出席し、SLPスポンサーシップの宣伝をする国際キワニス・スタッフの手伝いをする。

地区イベント管理

地区管理者は、アクション・クラブ地区年次総会やカンファレンスを計画し実行します。

必要条件

- ・全てのアクション・クラブ地区イベントにおいて、責任者として行動する。
- ・アクション・クラブ地区年次総会を主催する：
 - 宣伝。
 - プログラム開発/スケジュール計画：
 - 年次総会登録料。
 - 基調講演及びワークショップの演説者。
 - 年次総会プログラム(宣伝のチャンス)
 - イベントの実行。
- ・年に一度のコンテスト及びアワード、選挙の調整

奨励資格

学歴

- ・ 学士号を持っていることが望ましいが、必須ではない。

経験

- ・ 障害を持つ人達との活動経験。
- ・ 有能なチームの構築。
- ・ 活動しやすい関係性の保持。
- ・ 人とのコミュニケーション及び人とのネットワーク支援。
- ・ 戦略的プログラム計画を立て、発表し、実行する能力。
- ・ 対立の対処と管理。
- ・ 財務計画及び予算計画作り。
- ・ イベント計画。

その他

- ・ コンピューターに精通。
- ・ キワニス会員。
- ・ アクション・クラブとの活動経験。
- ・ 各ソーシャルメディアおよびWeb会議システムに精通している。



国際サークルK管理者

質が高く、効率的なリーダーシップを提供する責任があります。国際サークルK地区組織の管理を監督し、キワニス・ファミリーの極めて重要な要素であるCKIのキワニス地区委員会をけん引するリーダーシップを提供します。また、膨大な時間と自身の能力を費やすことが必要になります。管理者は任命され、任期は4月1日から3月31日の1年間です。

現在のリーダー	任期終了日	有力後継者

追加情報

地区管理者は国際サークルK地区ガバナーと密に活動し、毎週連絡を取ります。管理者は、CKI地区リーダー達と親密かつプロ意識のある関係を構築しなければなりません。地区管理者は、クラブ役員、クラブ・アドバイザーやメンバーに、奉仕活動、リーダーシップ開発やクラブ管理に関する問題に対するアドバイザーとして活動することもあります。

アンバサダーの役割

地区管理者は、所属地区のプログラムの「大人の顔」です。管理者は、プログラムの提唱者であり、地区イベントにおいては、プログラムの代表者であり、地区のプログラムに関する主要な連絡先です。

必要条件

- 地区ユース安全管理マネージャーと定期的に会い、すべてのポリシーが遵守され、訓練要件が満たされていることを確認する。
- CKI地区ガバナーと共に、CKIとキワニス地区の第一仲介者として活動する。
- CKI地区組織の管理のため、キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他の地区リーダークラスと活動において、ポジティブな関係を築く。
- 地区イベントでCKIスポンサーシップに関するトレーニングと情報を提供する。
- 国際サークルK年次総会、ガバナーや管理者研修会議や通常地区管理者バーチャルミーティングに参加する。

- 記事、郵便物やプレゼンテーションを通して、キワニス地区全域にCKIを宣伝する。
- CKI地区ガバナーと協力し、キワニス地区役員会に、CKI地区役員会とCKI地区の活動のハイライトを報告する。
- 地区財務担当と予算委員会が財務計画及び報告書を作成する支援をする。
- ガバナー及び管理者研修カンファレンスやCKIが後援する研修会に参加する。
- CKI地区役員会の職権上(投票権のない)の会員として活動する。正式な役員会には自身または被指名人が出席しなければならない。
- 青年保護方針を理解・遵守し、今後も犯罪を起こすことなく、オンライン・青年保護コースを完了する。

キワニス地区の最善策をもって活動する

- 地区内の役員として、学生を勧誘・訓練し、地区の安定を図る。
- キワニスクラブ・アドバイザー及び学校担当者と協力し、地区内のクラブが安定して活動していることを確認し、地区または国際キワニス事務局から提供されているリソースやサポートを紹介する。
- 次期キワニス地区ガバナーと面会し、CKI地区管理者の役割及び期待される活動を明確にする。
- キワニス・ファミリー地区管理者全員とコミュニケーションを取り、良い関係を育み、所属地区のサービス・リーダーシップ・プログラム全てを強化する。
- CKI地区組織の管理をサポート及び調整するた

めに、キワニス地区ガバナー、次期ガバナー、事務総長やその他の地区リーダークラスと密接に活動を行う。これらの役職における生徒の期待をより明確にする。

- CKI地区委員会/リーダーシップ・チームの委員長として活動し、委員会メンバーを任命する。
- キワニス地区財務担当及び予算委員会をどのように関与させるかを含め、キワニス地区に報告する責任を全うする(頻度及び態様を含む)。
- キワニス研修資料にCKI関係のトレーニング及び教育を必ず含める。
- 様々な奨学金及びその他CKI表彰制度の候補者を審査及び選択する委員会を指定する。
- 地区と協働し、適切なサポートと資金を調達し、キワニス・イベントやプログラムに参加する

CKI地区の最善策をもって活動する

- CKI地区役員会及び役員に指導、カウンセリングを施し、アドバイスをを行うが、中立的立場を保ち、地区役員会に最終決定をさせる。
- CKI地区役員会及び役員の研修を調整するCKI地区ガバナーの支援をする。研修には、戦略的計画や目標設定、組織及び財務管理、キワニス・ファミリーの構造、チーム構築やリーダーシップ開発などが含まれる。
- 既存クラブの強化と新クラブ設立において、キワニスクラブ、大学、そしてCKI地区役員を支援する。
- 会員募集、増加及び保持のために、国際キワニスからのリソースを提供し、地区役員が効果的な戦略を開発することができるように支援をする。
- キワニス・ファミリー、奉仕活動やリーダーシップに関してクラブ・リーダーと会員を教育する際、地区役員の手助けをする。
- CKI及びキワニス地区の細則及び運営手続きに従い、地区財務管理を監視する。
- CKI地区の管理運営(ウェブサイト、地区役員選挙、イベント計画、刊行物、出張管理や福祉プログラムを含む)を監督する。
- 全てのCKI地区役員会、カンファレンス及び年次総会の計画と実行を確実に行う。
- 可能であるならば、招待された時は、CKIクラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- CKI地区役員が、CKI役員会より要求されているマンスリーレポートを必ず提出するようにする。

- 可能であれば、卒業後の連絡を可能にするため過去の会員の記録を取り、残しておく。

新クラブ開設

地区管理者は、地区においてクラブ新設を促す人物です。また、開設とチャーター・プロセスを通して新クラブをサポートします。管理者はCKIを売り込むことができ、主催してくれるような施設を地区内で探すことも仕事です。

必要条件

- CKIを主催してくれる場所とキワニスクラブとの関係を促進する。
- 現存するCKIクラブの会員数増加及び保持のための戦略開発において、CKI地区役員を手助けする。
- キワニスの後援なしでCKIがチャーターしている場合、キワニスクラブがない、または後援することに興味を示していないという事を国際キワニスに証明する。

クラブ支援

地区管理者は、キワニス・アドバイザーとCKI学校担当者と定期的にコミュニケーションを取り、サポートを提供します。管理者はクラブ・アドバイザーの仕事ぶりに気づき、最上級の活動ができるようにサポートできる方法を見つけてください。

必要条件

- CKIアドバイザー、メンバーとCKI地区ガバナーとのコミュニケーションプランを調整する。既存クラブの強化に重点を置くこと。

その他の奨励活動

- 明確な目的と目標をもって、キワニス・アドバイザーと学校/施設担当者と話す予定を決める。
- 可能であるならば、招待された時は、クラブ例会及びディビジョン評議会に参加する。
- 教育教材とリソースをアドバイザーに提供する。
- 奉仕プロジェクト、資金調達活動アイデア及び推奨チャリティー情報を提供する。
- 国際キワニスからの週に一度来るEメールの情報を共有する。(必要に応じて)

委員会のリーダーシップ

地区管理者は、大人からなる委員会を監督し、地区の責任を果たす手助けをします。管理者が良きリーダー/コーチとなり、プログラムに必要な能力を持つ人達を適切なポジションに振り分ける才能を持つことが大事です。

必要条件

- ・ CKI地区委員会委員長として活動する。
- ・ 委員会メンバーを訓練し、CKIの地区目標達成のために協力できるようにする。

国際キワニスとの仲介役

地区管理者は、役員会カウンセラーとして活動する国際キワニス理事と国際キワニス事務局スタッフ及び地区の主要パイプラインです。情報の転送、最新情報の提供、リクエストへの対応、請求/会員関連の問題解決支援の提供や国際キワニスの関心を象徴する責任があります。

必要条件

- ・ CKIの年会費徴収の手伝い。
- ・ アドバイザーの名前と連絡先の登録を維持する国際キワニスの活動のサポートをする。

